

FUKUCHI

Public
Relations

No.25
January

広報ふくち



新しい年、新しい風。
見上げた空に

2008
1

Photo / 八丁から福智山頂を臨む

議会 *Assembly*

福智町議会議長

大島道人



新年おめでとうございます。新春を迎え、皆様には心からお喜びを申し上げますとともに、本年がすばらしい年であることをお祈り申し上げます。

さて、福智町は平成18年3月6日に合併し、間もなく2年を迎えようとしています。期待と不安が入り混じりながら合併を迎え、合併後は旧3町の壁をなくし、今後の福智町のあり方を模索しながら進んで参りましたが、思うにまかせず現在に至っております。

財政的には国の財政難を受け、地方交付税や国庫支出金の総額抑制が続く見通しの中で、収入不足を基金の取り崩しや起債で賄うという厳しい財政状況が依然続くものと考えられ、旧3町がかつて経験をした財政再建団体系の教訓を生かすことができず、緊迫した財政危機に直面しています。昨年10月に福智町行政改革大綱および集中改革プランが出されましたが、まだ目に見えた効果はあがっておらず、とりわけ、滞納問題・公共施設の統廃合・徴収体制の強化等、問題は山積しています。

今後は、無駄を省き効率よく必要な支出を抑え、また、貴重な収入を増やしていく方策が重要な課題になると思っています。議会としましては、行財政の運営および事業の実施等が適法・適正に、しかも公平・効率的に、そして民主的になされているか、福智町全体の立場に立って監視をし、見極めていき、町民の皆様の要望や意見等を町政に反映させていく所存であります。

また、福智町議会は昨年5月に新たな20人体制となり、本町の発展並びに住民の負託に応えるべく日々努力をし、邁進していく所存でありましたが、12月初旬に1人が辞職し、現在、議員19人となりました。町民の皆様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳なく、心からお詫び申し上げます。

今後、福智町議会といたしましては、議員の資質向上および職務を誠実に遂行していく所存でありますので、今後とも議会運営にご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。新年のあいさついたします。

行政 *Administration*

福智町長

浦田弘二

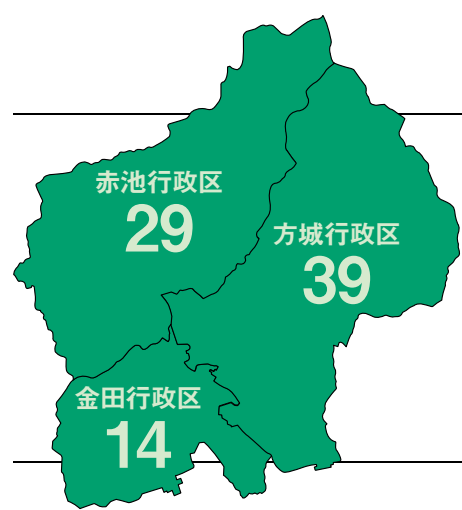


新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健やかなお気持ちで新春をお迎えのことと思います。また、日頃から町政推進にご理解とご協力をいただいておりますことを心から感謝申し上げます。

福智町も、一昨年3月6日に合併して2年になろうとしています。合併しないほうが良かったという声を耳にするたびに、町長としての責任の重さを痛感しています。でも、そうした中で、少しずつではありますが、いろんな面で、一体感が生まれて来つつあるという手応えも感じているところであります。町内の各団体が、組織を統合して全町的な取り組みを始めており、行政も、昨年統一して敬老会を実施、そしてこの1月14日には、成人式を「一か所で行う予定にしています。まちづくりを考えた時、何と言っても、町民のみなさんの一体感が必要不可欠であり、着実にその芽が育っていることは、福智町の将来に明るい一筋の光を見る思いがしています。

ところで、私も、町の財政基盤の再建強化を施策の中心に据え、種々努めていますが、正直に言って、課題の多さに頭を悩ませています。税や使用料等の滞納問題をはじめ、町立養護老人ホーム「天郷荘」や町立保育所の運営を今後どうするか、そしてコスモス診療所・方城診療所のあり方、更には、この数年利用者が減り続けているB&G温水プールや勤労者体育センターのこと、加えて、旧方城町庁舎・旧赤池町庁舎の支所機能を含めて取り扱いをどうすべきか等、一日も早く方向性を示さなければならぬ事案ばかりです。また、公設として運営している「日王の湯」や「ふじ湯の里」の二つの温泉施設は、観光のまちを指す本町にとって、貴重な資源であり、その有効活用をどう図っていくべきか。このことも、大変重要な課題であります。

いづれにいたしましても、町の方針が固まり次第、タウンミーティング等を開催して、ご報告をさせていただきますたいと思っています。結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



今後ますます求められる地域の力。福智町には 82 の行政区があり、その各区の代表者によって、区長会が組織されています。いま、新町にふさわしい地域のあり方を模索している区長会 6 人の役員みなさんに、それぞれの思いをうかがいました。



新春トーク

区長会が考える地域づくり



地域向上を目指す助け合いの精神が、地域活性化の原点。

理事 長崎 三夫さん(赤池)
赤池代表区長／赤池第 18 区区長

地域に密着した区長として住民と町政に寄与するため、その調整をしたいと考えています。地域活性化は「地域を良くしよう」とする「助け合いの精神」が原点です。少子高齢化が進むなか、地域が果たす役割は特に重要。そのためにも地元の声をしっかりと把握しなければならぬと思っています。



郷土愛の育みを大切に、地域間交流で一体感の創出を。

理事 福本 富也さん(神崎)
神崎代表区長／金田第 9 区区長

南木では故郷に帰ってくる若者が増え、子どもの数も増えていきます。故郷に魅力があり愛着がある。先祖を守り家を守る。そういう心の育みを今後も大切にしたいと思っています。福智町という単位では、まだまだ地域同士の交流が少ないと感じています。地域間の親睦や町全体の一体感の創出が重要です。



合併して良かったと思える、明るい町を創造すべき。

理事 加来 晋治さん(弁城)
弁城代表区長／方城第 2 区区長

区長とはどうあるべきか、どうすればみなさんの役に立てるかということを念頭に置き、後世にプラスとなるような区長会組織となれるよう、みなさんにお知恵をお借りし、協議が進めばいいなと思っています。今後は「合併して良かった」といえる「明るいまち」を創造すべきと考えます。



今後の地域のあり方を協議し、取りまとめる必要がある。

副会長 太田 繁秋さん(上野)
上野代表区長／赤池第 1 区区長

上野区では老人会とタイアップした上野小学校の清掃活動をはじめ、道路への植樹など、各区の協働によるボランティア活動を行っています。今後もみなさんの意見を集約して、地域の発展のために尽くし、地域のあり方についての方向性を協議して、前向きに努力していきたいと思っています。



行政に声が届きにくい今こそ、区長会の役割は大きい。

副会長 八代 久さん(金田)
金田代表区長／金田第 13 区区長

合併だけでは町の発展はないと思います。むしろ、旧町のときよりも難しい状況です。きめ細かな地域づくりや行政ができないため、不満を解消するには自分から動くのではないのでしょうか。行政に声が届きにくくなっている今、だからこそ、地域の意見を集約する区長会の役割は大きいと考えています。



過去にとらわれない、官民協働による行財政改革が必要。

会長 加藤 美明さん(伊方)
伊方代表区長／方城第 38 区区長

過去のように官は官、民は民という感覚では真に住みよい町はできません。全てを官民共同で考え、行政も民間の心に立つ中で住民自治の心が芽生え、官民協働による行革が進むものと考えます。区長会は、意見は意見として行政に申し上げ、地域代表としてできる限り行革に協力したいと考えています。

「地域力」を高めるためには、一人ひとりの知識や能力を地域のために生かそうとする「助け合いの精神」が必要です。そして、その意欲は郷土や地域への愛着の度合いに比例します。

一方で、住民主体のまちづくりを推進するためには、町政による積極的な情報提供とともに、まちづくり懇談会やパブリックコメントなど、住民の声を町政に反映できる機会の充実が求められます。そのためには、福智町の行政区長会が大きな役割を担っています。

何事においてもそうですが、まちづくりにおいては信頼関係が欠かせません。強い信頼関係という「絆」は、行政と住民の関係はもとより、地域内、近隣、そして職場や家庭と、あらゆる状況において欠かせないキーワードとなっています。地域の特性を生かしつつ一体となる新しいまちづくりは、積み重ねられていく信頼感とともに形作られていくのではないのでしょうか。

助け合いの精神や郷土愛、信頼関係と「絆」の大切さ。

今、かつての公共投資の一边倒ではなく、行政と住民が共に手を携える協働と、それぞれにしかできない役割分担で、活力と自立ある地域づくりを追求していく必要に迫られています。地域の多様な主体によって担われる「新しい公共」の形成には、地域力の発揮が不可欠な要素となっています。

一方で、地域やボランティア団体などの活動により、住民自らが課題解決の主体となる取り組みが、まちづくりに期待されています。これからの地域社会は、行政に限らず、地域における様々な主体が相互に連携し、地域課題を自ら解決し、地域の活性化を図ることが求められます。こうした連携や地域課題を解決する力は「地域力」と呼ばれ、この力が高まることで、地域の福祉や防災・子育て・教育など様々な課題解決につながり、人が住みたくする環境を生み出すといわれています。

時代は大きく変わりました。人口減少と少子高齢化が進み、地域によってはコミュニティの維持自体が困難となることも懸念されます。本来の自治は、地域でできることは地域で解決し、地域でできないことは町・県・国が行うという「補完性の原理」に基づくものでしたが、地域の課題やニーズが多様化・高度化するなかで、行政が全国的にその多くを担ってきた結果、さらに地域の活力が低下するという悪循環が続いています。そして、厳しい財政事情を背景に、これまでの公共サービスを持続することが難しくなり、行政による課題解決力も限界にさしかかっています。これまでのような行政主導のまちづくりでは立ち行かない時代をむかえているのです。

行政主導の限界にある今、求められる地域力と協働。

新春特別企画▽見たい。知りたい。まちの遺産

文 化 財 総 覧

わたしたちの遠い祖先が生活を営むなかで、長い年月をかけて創り出し、守り、伝えられ、今日まで引き継がれてきた貴重な遺産：それが文化財です。福智町には国の登録文化財が1件、県指定の文化財が8件、町指定の文化財が13件あります。今回、そのすべてを紹介し、まだまだ知られていない町内の文化遺産やそれらが持つ可能性について触れてみたいと思います。

文

化財は、一度失えば二度とよみがえることのない貴重なものです。そのため、失われる前に少しでも早く、保存と活用を図ることが重要になります。しかし、生活スタイルの変化や地域開発などによって、埋蔵文化財や建造物、伝統行事、景観などは徐々に失われつつあるのが現状です。

現代を生きるわたしたちにとって、文化財は、地域の歴史や文化を正しく理解し、これからの生活をより豊かにするためのかけがえのない共有財産です。そして、さらに認識しなければならないことは、文化財が、将来を生きるわたしたちの子孫のためにも守らなければならない未来への財産であるということです。

福智町では、旧町から引き継ぐ形で、町内に残されている貴重な文化財を保護し、将来に伝えていくために、文化財保護法や町の条例に基づいた文化財調査・指定・管理などの業務を行っています。

文化財の分類

有形文化財

建造物、美術工芸品（絵画・彫刻・工芸品・書跡典籍・古文書・考古資料・歴史資料）などをいいます。わが国の有形文化財のうち特に重要なものが重要文化財に、そのうち、さらに価値の高いものが国宝に指定されています。

無形文化財

演劇・音楽・工芸技術などをいいます。無形文化財のうち特に重要なものが重要無形文化財に指定されています。また、このなかで個人が持つ技能、技術が指定された場合は、その個人が「人間国宝」と俗称されています。

民俗文化財

衣食住・生業・信仰・年中行事などに関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術などをいいます。それに関連する衣服・器具・家具なども民俗文化財に含まれます。特に重要なものが重要有形民俗文化財や重要無形民俗文化財に指定されています。

記念物

史跡（貝塚・古墳・都城跡・旧宅など）、名勝地（庭園・橋梁・峡谷・海浜・山岳など）、天然記念物（動物・植物・地質鉱物など）に分類されています。このうち特に重要なものは特別史跡、特別名勝、特別天然記念物として指定されます。

文化的景観

地域の人々の生活・生業および風土によって形成された、日本の原風景といえる景観をいいます。

伝統的建物群

歴史的風致を形成している伝統的な町並みや集落などをいい、市町村が条例等により決定したものの中から重要伝統的建造物群保存地区が選定されます。

文化財の保存技術

文化財の保存に不可欠な製作、修理技術などをいいます。

埋蔵文化財

埋蔵されている状態にある文化財を指します。一般的には「遺跡」と呼ばれています。

登録有形文化財

近代建造物を中心とする文化財建造物について、従来の指定制度より緩やかな保護措置を講じる登録制度があります。福智町にある九州日立マクセル赤煉瓦記念館（旧三菱方城炭礦坑務工作室）▶は、この「国の登録有形文化財」に指定されています。



建物は赤レンガの構造で、2階建てですが、通りに面している一部が3階建てに見えるのが特徴。当時はこの部分に送風機が設置され、坑内へと通気用の風が送られていました。建物の設計はドイツ人技師で、赤レンガによる装飾やおうとつ、半円形の窓など、ヨーロッパ調の色彩が濃い造りとなっています。三菱鉱業所が製作した高品質の赤レンガは、大変丈夫にできていて、柱にはこのレンガのみが使用されています。建設から百年以上が経過していますが、昭和45年に所有者の九州日立マクセル株式会社が増強工事を行ったため、筑豊の石炭産業関連施設の中では最も保存状態の良い建物の一つだと言われています。

↓西欧を思わせる雪化粧の記念館



↓以前はツタに覆われていました



変化 四季折々の表情を見せる記念館ですが、建物の形状自体は、その強固な造りによっていつまでも変わらず、今日に至っています。



↑ツタをせん定した現在の記念館、重厚な赤レンガで風格を増しています。

ツタ 赤煉瓦記念館の特徴の一つであるツタ。外壁を覆い装飾性も強いツタは、外観のアクセントになっています。ちなみに、ツタの名前の由来は「つたって伸びる」性質から。



旧機械工作室

赤レンガ記念館の並びにある横長の建物です。



旧圧気室

壁には無数の電線の穴が空いています。



旧繰込浴場（坑内風呂）

当時は中で職員用と坑内員用に仕切られていたそうです。



↑前年度に解体された旧本事務所の建物

● **赤レンガ群** 三菱による方城炭鉱の開削が始まったのは明治35年（1902）のことです。明治37年には金田への引込線が完成。大正元年に発電所が完成し、着実に発展します。大正3年12月15日には犠牲者671人という日本炭鉱史上最大の爆発事故「方城大非常」が起きました。昭和37年の閉山に至るまで、炭都・筑豊の一角として栄えました。閉山後、煙突や二つの堅坑槽は解体されましたが、現在まで残る旧三菱方城炭鉱の「坑務工作室」「圧気室」「坑内風呂」「機械工作室」の赤レンガ建物は、往時の炭鉱をしのばせる貴重な資料となっています。

国登録有形文化財
九州日立マクセル赤煉瓦記念館
（旧三菱方城炭礦坑務工作室）

↓朝日が照らす三菱方城炭鉱で。堅坑槽の右側にみえるのが赤煉瓦記念館。



歴史 明治37年建設の記念館。欧米モデルのモダンさが当時評判になりました。平成9年に国の登録有形文化財に指定されました。



↑当時の三菱方城炭鉱の敷地内



↑入口にある登録文化財のプレート



高さ かつて坑内に風を送る「送風機室」だったため、一部3階建てに見える背の高い外観となっています。この部分に巨大な送風機が設置されていたと伝えられています。



● **国が近代化産業遺産に認定** 経済産業省が、日本の近代化をけん引した歴史的な工場跡や鉱山などについてテーマごとにまとめた「産業遺産群」の認定式が、11月30日に横浜市の赤レンガ倉庫で行われました。全国約450か所の近代化産業遺産を含む33の遺産群で構成。町内の「九州日立マクセル赤煉瓦記念館」も認定されました。各遺産群は、産業発展の歴史をたどるストーリーで結び、観光の周遊コースとして活用。また、歴史的役割を再検証することで、地域経済活性化のアイデアづくりに役立てる狙いもあります。赤レンガ記念館が含まれる「筑豊炭田関連遺産群」は「産業地域の特性に応じた近代技術の導入など九州・山口の石炭産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群」の中の8分類の一つに位置づけられています。この遺産群の中には、炭坑節で有名な2本煙突（田川市）や数十万人の来場者でにぎわう炭鉱王・伊藤伝右衛門の旧邸宅（飯塚市）なども含まれていて、筑豊炭田の近代化遺産群を結ぶ観光ルート開発の弾みとして期待が寄せられています。なお、郡内からは「筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産」として、赤村の内田三連橋梁も認定されています。

石炭産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群／筑豊炭田関連遺産	
田川市	旧三井田川鉱業所伊田堅坑槽
	旧三井田川鉱業所伊田堅坑第一煙突・二煙突
	田川市石炭・歴史博物館 炭鉱住宅（復元）
	田川市石炭・歴史博物館の所蔵物（炭坑資料・炭鉱機械類）
直方市	直方市 旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所（直方市石炭記念館本館）
	旧奥野医院（直方市美術館）
	旧十七銀行直方支店（直方市美術館別館「アートスペース谷尾」）
	旧堀三太郎邸跡（直方歳時館）
飯塚市	旧伊藤伝右衛門邸
	巻き上げ台座
	嘉穂劇場
福智町	九州日立マクセル赤煉瓦記念館（旧三菱方城炭礦坑務工作室）
築上町	旧蔵内家住宅



九州日立マクセル株式会社
管理部 総務グループ 係長
仲村 一秀さん

九マのシンボ 的な建物です。

幼いときから赤レンガの近くで遊んでいたわたしにとって愛着の深い建物であり、わが社の象徴的な建物でもあります。昔、方城炭鉱で働いたかたの遺族が、遠方からはるばる位牌と遺影を持って訪れてくださったことが、とても印象に残っています。赤煉瓦記念館には、これから変わらず、風雨にたえ続けて欲しいと願っています。

せるむき出しの鉄骨…。同社の応接スペースとなつている2階は、西欧風の外観と調和した趣深い雰囲気演出していました。「たび重なる台風の強風にもたえてきた頑丈な造りの建物です。レンガの柱や壁面は予想以上に粘りがあるので、耐久性が強く、倒れないんですよ」と、伊方の職員区で生まれ育った九州日立マクセルの仲村一秀さん。記念館は来客者の印象に強く残る建物として、反響が寄せられているそうです。赤煉瓦記念館が登録されている国の「登録文化財制度」は、残しておきたい歴史的建造物を文化財として位置づけながら保存する制度です。築50年以上が条件で、文化財指定制度とは異なり、規制は緩やかで、外観を大きく変えない限り自由に活用できるのが最大の特徴。九州日立マクセルはこの利点を最大限に活用し、雰囲気を損なうことなく保存に努めています。赤レンガ記念館の見学は、平日のみの予約制。お問い合わせは同社 ☎(22) 0585まで。

外観では、おなじみの人が多い赤煉瓦記念館。しかし、その中の様子を知る人はとても少ないようです。そこで、カメラを片手に扉の向こうへとおじゃましました。まず1階は、所有者である九州日立マクセルの製品展示室。当初の懐かしい形のシェイバー（電気カミソリ）から最新式のロータリーシェイバー、イオン式のドライヤーまで、同社の歴史が凝縮されています。そして、レトロな階段を上っていくと：そこには、想像もつかなかった空間が広がっていました。重厚な内装に浮かび上がるステンドグラス、つり下げ式でやわらかな光を放つ無数のライト、歴史の重さを感じさ

「アツ」と驚く扉の向こう… すごく気になる 赤レンガの内側



2F 九州日立マクセルの応接スペースとして利用されている2階。1階とは趣を変え、落ち着いた雰囲気を醸し出しています。商談室やゲストルーム、喫茶室などがあり、赤レンガ記念館ならではの重厚感を満喫することができます。

1F 九州日立マクセルの製品展示室となっている赤レンガ記念館の1階。主力商品のロータリーシェイバーやドライヤーをはじめ、同社の実績や商品開発の軌跡、製品の移り変わりなどがわかりやすくまとめられ、展示されています。

主力商品のロータリーシェイバーとイオン式ドライヤー。

↓社内報の「赤れんが」。↓創業当時の会社全景と現在の正門付近。↓会社創設前、日立マクセル幹部による現地視察。

●九州日立マクセルの設立

旧方城町の積極的な誘致をはじめ、産炭地振興の要請や将来的展望を踏まえ、九州日立マクセルは昭和45年3月に資本金5千万円で当地に設立し、7月から操業を開始しました。やがて電気カミソリで世界初のロータリーシェイバーを開発。今や年商約130億円、敷地内では約4百人が働き、中国に7か所の協力工場を有する企業へと発展しました。

現在は、シェイバーやドライヤーの開発・デザイン、精密機器やイオン水生成器の製作、医療介護分野では血液分析装置や床ずれ防止マットなども開発しています。赤レンガ記念館は、創業当初、事務所として使用されましたが、現在は同社の象徴的建物として親しまれ、大切に活用されています。

インテリア
デザイナーによるこだわりの特注品。

ステンドグラス
最高級のガラスを使った記念館内の象徴。

鉄骨
鉄骨は戦艦などにも用いるリベット固定。

壁
当初から50cmの厚さを誇る分厚い壁。

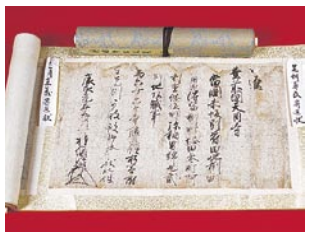
●2階の内装

著名なデザイナーがトータルコーディネートした内装は、すべて計算しつくされ、応接スペースを魅力ある空間へと演出しています。

内壁にもふんだんに赤レンガを用い、2階の天井を取り払ってむき出しになった鉄骨や屋根部分にはモスグリーンを配色。上部の空間が十分にあるため、重厚であつても開放感が感じられます。照明はやや暗めで、やわらかく温かい光に設定。鉄骨は戦艦大和などと同じ手法でボルトやナットを使わないリベット固定。インテリアも机やイスなどは特注で、床の材質や色とも調和しています。

そして、訪れた人がすぐに目を引くステンドグラスは、最高品質のアンティークガラスを使った芸術品。その中央には社名を略した「Kyuma（九マ）」の文字装飾が施されています。喫茶室から漂うコーヒーの香りもこの空間の魅力を高める要素の一つとなっています。

安国寺に関する最古の
文書を含む興国寺の寺宝。



歴史的価値の高い2巻

興国寺開山、無隠元晦の
迫りくる骨肉の像。



水晶の目が輝く

木造元晦禅師坐像

上野

元の国に渡って名を馳せ、
帰国後、官寺最高位の南禅
寺住職などを歴任した興国寺
開山、無隠元晦の像です。南
北朝時代の檜材の寄木作で
眼は玉眼、彩色が施されてい
ます。禅宗では祖師を重んじ、
その姿を現した彫刻を頂相彫
刻と呼び、他宗派の肖像彫刻
と区別しています。残念なが
ら作者は不明ですが、数ある
頂相彫刻の中でも時代が古く
秀逸なもので、今にも動き出
しそうな迫力があります。



●分類／彫刻 ●県指定番号／彫第
4号 ●所有者／興国寺 ●所在地
／上野（興国寺） ●県指定年月日
／昭和31年4月3日

紙本墨書興国寺文書

上野

興国寺の南北朝時代から近
世にわたる古文書を2巻にま
とめたものです。足利尊氏や
その弟・直義の寄進状など、
室町時代に全国66か国に作
られた安国寺に関する最古の
文書が収められ、学術的にも
大変貴重な文書です。この内
容から室町時代末に寺号を改
号したことが確認でき、南北
朝時代以降、大内氏、細川氏、
小笠原氏など、歴代の有力者
や藩主が興国寺を庇護した様
子を知ることができます。



●分類／古文書 ●県指定番号／書
第3号 ●所有者／興国寺 ●所在
地／上野（興国寺） ●県指定年月日
／昭和31年4月3日

判読可能な保存と緻密さ、
願いが込められた経筒。



保存状態が極めて良好

東光寺経筒

市場

市場の東光寺境内から出土
したと伝えられる銅製経筒で
す。中に収められた経典は保
存状態もよく、判読できます。
平安時代後期から末法思想
（仏教の教え）の広がりにと
もに、経典を地中に埋納する
ことが盛んに行われました。
経典を納めた筒形の容器を経
筒、経筒を埋納した施設を経
塚といいます。東光寺は戦国
末期に太友宗麟の焼き討ちで
焼失。焼け残った「焼仏」が
東光寺に残されています。



●分類／考古資料 ●県指定番号／
考第63号 ●所有者／福智町 ●所
在地／赤池（中央公民館） ●県指定
年月日／昭和36年1月14日

甘い香りと鮮やかな房で
人々を魅了する町花。

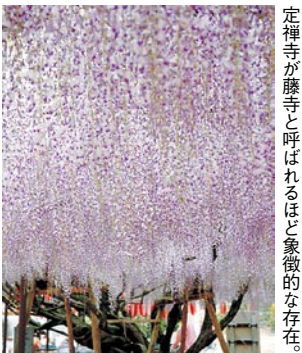


樹齢500年を超える藤

定禅寺の藤

弁城

樹齢500年以上といわれ
る見事なフジです。弁城の定
禅寺境内にあり「迎接の藤」
と呼ばれ、親しまれています。
幹周囲約4mの1本の樹によ
るフジ棚が庭園を覆うように
広がっています。毎年ゴール
デンウィークのころには1.2
mから1.5mほどの房に紫の
花が咲き誇り、近隣はもちろん
県内外からの花見客でにぎ
わいをみせます。また、フジ
は福智町の花としてシンボル
的な存在となっています。



●分類／天然記念物 ●県指定番号
／天第62号 ●所有者／定禅寺
●所在地／弁城（定禅寺） ●県指定
年月日／昭和37年7月21日

最古の可能性大、
福智修験が刻んだ曼荼羅。



約670年前に刻まれた磨崖

方城岩屋磨崖梵字曼荼羅

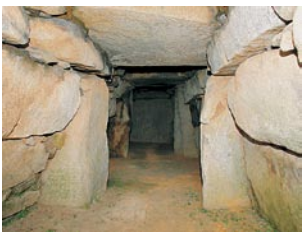
弁城

岩屋権現境内の岩壁に刻
まれた梵字と曼荼羅、銘文か
らなる梵字曼荼羅です。四印
会曼荼羅と呼ばれ、磨崖（岩
壁に掘られたもの）としては
珍しく、神仏の絵を梵字と呼
ばれる文字で表しています。
銘文の年号解釈は諸説ありま
すが、現在は建武2年（1335
年）に良蜜という僧侶が願主
となって完成したとする説が
有力です。この説では記年銘
のある梵字曼荼羅としては最
古の貴重な資料です。



●分類／史跡 ●県指定番号／史第
33号 ●所有者／岩屋神社 ●所
在地／弁城（岩屋権現） ●県指定年
月日／昭和46年11月16日

豪華な装飾出土品から
有力者の墓を連想させる。



巨大な石室と石材が特徴

伊方古墳

伊方

伊方古墳は伊方丘陵の東
端に位置し、石室が巨大で、
石材の大きさが特徴です。発
掘調査の結果、直径約32m、
周溝まで含めると約34m前
後の規模と考えられます。出
土品には金銅装（金メッキ）
の馬具や須恵器、土師器と呼
ばれる土器類があります。築
造年代は今からおよそ1,400
年前ごろと考えられ、出土し
た豪華な副葬品から、この地
方を治めたかなり有力な人
のお墓であったと思われます。



●分類／史跡 ●県指定番号／史第
45号 ●所有者／福智町 ●所在
地／伊方3946 ●県指定年月日／昭
和52年4月9日

天然分布のない九州本島
で、実生の可能性をもつ。



霊場にそびえる大杉

岩屋権現の大杉

弁城

スギは本来、わが国固有の
1属1種の樹種で、その天然
分布は青森県から鹿児島県屋
久島までで、九州本島ではア
ヤスギ・メアサ・ホンスギなど、
植栽される在来品種（人為的
に植栽された品種）がほとん
どです。しかし、岩屋権現の
大スギは、在来品種とは形態
が異なり、実生によってこの
地に繁殖したものと考えられ
ます。樹高36.2m、胸高周
囲4.7m、枝下高9.3mで、
今なお成長を続けています。



●分類／天然記念物 ●県指定番号
／天第127号 ●所有者／岩屋神社
●所在地／弁城（岩屋権現） ●県
指定年月日／平成9年7月25日

禅宗様式を色濃く残し、
独自性も兼備する観音堂。

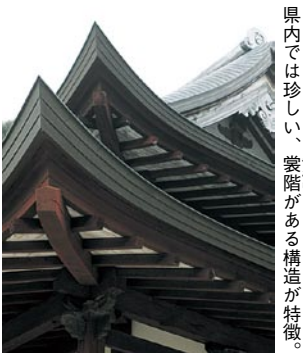


簡素で洗練された建築美

興国寺仏殿

上野

禅宗様式の仏殿は、本来
本尊をまつる建物で、禅寺の
中でも位の高い寺に採用され
ます。興国寺では本尊は本堂
にまつられ、この仏殿は「観
音堂」と呼ばれるとおり、内
部の須弥壇上に設置された厨
子の中に、千手観音が安置
されています。反った屋根や
裳階、また、堂内の壁ぎわに
は禅牀がしつらえられ、仏殿
と座禅堂の機能を兼ね備えた
ものは珍しく、禅宗様式仏殿
の貴重な建造物です。



●分類／建造物 ●県指定番号／建
第46号 ●所有者／興国寺 ●所
在地／上野（興国寺） ●県指定年月
日／平成17年2月23日

雌雄の獅子が躍動する舞を 保存会が絶やさず継承



稲荷神社奉納獅子楽 金田

稲荷神社の神幸祭で境内と御旅所で奉納されます。神社の古文書によれば宝暦3年（1753）に獅子頭を寄進したとの記述があり、最低でもそこから数えて約250年以上続く獅子楽だといわれています。安政5年（1858）虚無僧の山本平八という人物が振興を図り、現在、保存会によって継承されています。

●区分／無形民俗文化財 ●所有／稲荷神社奉納獅子楽保存会 ●町指定年月日／12年12月25日

祭りと山笠を盛り立てる 伝統のみやびな音色



稲荷神社祭囃子 金田

稲荷神社の神幸祭で、山笠に付随して奉納される囃子です。山笠それぞれに囃子方がついて囃子を奏でます。その曲は20数曲と多種にわたり、山笠が動いているときに流す「道囃子」と「停囃子」に分けられます。藩政時代から受け継がれてきたもので、現在、山笠を奉納する地区ごとで保存に努められています。

●区分／無形民俗文化財 ●所有／稲荷神社祭囃子保存会 ●町指定年月日／平成12年12月25日

碧巖寺の歴史を詳しく 記した寺の表札



碧巖寺考譜 金田

木製の扁額に揮毫され、陰刻により文字が刻まれています。扁額とは神社の鳥居や寺院の本堂にかけられる表札のようなものです。この碧巖寺考譜は、漢文体で寺の縁起、沿革などが記されています。神崎・金田地区の学校教育の祖とされる黒田天麟和尚の業績なども、この扁額の中で触れられています。

●区分／有形書跡 ●所有者／碧巖寺 ●町指定年月日／平成11年10月5日

武蔵・伊織・主馬など 宮本家とのゆかりを物語る



常立寺旧本堂棟札 神崎

棟札は棟木などに打ち付けられた木の札で、建設の年号や寄付を受けた人などが記されたものです。この棟札では寛保3年（1743）に宮本主馬により旧本堂が再築されたことやその際の大工、世話人などが確認できます。宮本主馬は武蔵の養子・伊織の家系で、常立寺が宮本家とゆかりが深かったことがわかります。

●区分／有形民俗文化財 ●所有者／常立寺 ●町指定年月日／平成11年10月5日

金田・神崎の学校教育の祖 黒田天麟和尚を門人が讃え



黒田天麟和尚之供養塔 金田

碧巖寺第17代住職・黒田天麟和尚の供養塔です。存命中に門人たちが業績をたたえて建立し、没後供養塔となりました。天麟和尚は、本堂で私塾・昭倫舎を開き、下田川の子弟の教育にあたりました。学制発布に伴い、明治6年に昭倫舎金田小学校（後の金田小）を設立、郷土の学校教育の発展に尽力しました。

●区分／有形考古資料 ●所有者／碧巖寺 ●指定年月日／平成11年10月5日

高柳井堰や金田用水路で 干害から村を救った清徳氏



水利功農清徳墓碑 金田

安永2年（1773）に金田村民によって清徳氏の功績をたたえて建立された墓碑。清徳という人物は、数年間、洪水が起きるごとに和田山に登り彦山川を観望し、楠村に井堰を設け、水路を作ること村に説きました。金田村の灌漑施設（高柳井堰・金田用水路）を作り、村民を干害から救ったと伝えられています。

●区分／記念物 史跡 ●所有者／金田第1行政区 ●町指定年月日／平成8年5月2日

最古の例に挙げられる 物語性のある貴重な線刻画



甕片（線刻画）伊方

この土器は弥生時代中期の甕と考えられ、底部付近に線刻が施されています。この線刻には鹿と人物、そして罌と思われるものが描かれており、当時の狩猟風景を表現したと考えられます。九州ではこのような絵画土器は類例が少なく、物語性のある線刻画としては、最古の例の一つに位置づけられるものです。

●区分／有形考古 ●所有者／福智町 ●町指定年月日／平成9年5月15日

二面の舶載鏡があらわす 弥生時代の繁栄



内行花文鏡 宝珠遺跡④ 弁城伊方

昭和30年に三本松遺跡、昭和62年に宝珠遺跡で各一面の内行花文鏡が出土しています。ともに青銅製の鏡で舶載鏡（大陸から輸入された鏡）と考えられます。青銅製の鏡は権力の象徴として扱われ、伊方丘陵周辺は遺跡が多く残されていることから、かつては人々の生活の中心地として繁栄していたと思われます。

●区分／有形考古 ●所有者／福智町 ●町指定年月日／平成9年5月15日

近世の人々の暮らしと 村の様子を記した



水帳 伊方

水帳とは土地台帳のようなもので、田畑の面積、等級、収穫量、所有者等が記されています。この水帳には田畑だけでなく山野の所有者などの記述もあり、近世の伊方村の様子をうかがい知ることができます。水帳という名前の由来は、古代律令制下の田籍を記した「御図帳」のあて字ではないかと考えられています。

●区分／有形書跡 ●所有者／福智町 ●町指定年月日／昭和53年4月25日

エドヒガンの母樹的桜 県下最大、最古の希少種



エドヒガン（虎尾桜）上野

虎尾桜は希少種エドヒガンの桜で、推定樹齢は600年以上、樹高23m、幹周り3.83mで、県下最大、最古といわれています。福智山麓には同種の源平桜や海人ヶ桜などもあります。エドヒガンは木ごとに花の濃さが違うのが特徴ですが、虎尾桜は麓からも肉眼で確認できるほど、濃いピンクの花を咲かせます。

●区分／天然記念物 ●所有者／上野区 ●町指定年月日／平成12年3月31日

多くの犠牲者を出した 享保大飢饉の餓死者を供養



餓死者供養塚 金田

享保17年（1732）から翌年にかけての「享保の大飢饉」の際、金田村で148人、神崎村で100人、南木村で49人の死者が出たと伝えられています。金田村の犠牲者148人は、村民の30%にもおよび、この犠牲者の供養のために塚が建立されました。なお、西日本では96万人が餓死したと言われています。

●区分／記念物史跡 ●所有者／碧巖寺 ●町指定年月日／平成14年3月11日

小笠原藩の筆頭家老・宮本 伊織の祖父の墓と武蔵伝説



小原信利公墓碑 神崎

天正15年（1587）の豊臣秀吉九州出兵の際、香春岳城で戦死した小原信利と妻の墓碑です。小原信利は宮本武蔵の養子・伊織の祖父にあたる人物で、その墓がある常立寺は、宮本伊織らにより、承応3年（1654）に創建されました。この常立寺の境内で、宮本武蔵が剣の道場を開いたという伝説が残されています。

●区分／有形考古資料 ●所有者／常立寺 ●町指定年月日／平成11年10月5日

まだまだ眠ってる。 福智の文化財

文化財について、教育委員会の諮問に答申したり、意見を提案し、必要な調査研究活動などを行う文化財専門委員会。福智町の同委員会は6人の委員で構成され、文化財の保護・保存やその活用について協議しています。ここで、福智町の文化財が持つ魅力や可能性、抱えている課題など、これからの活動や目指すべき方向について、委員のみなさんの意見をお聞きました。（写真掲載順不同）

竜ヶ鼻の二帯を指定候補に

福田——合併直後に福智町文化財専門委員会が発足して以来、今まで主に町内の文化財を認識してきましたが、これからは新たな文化財指定に向けた活動も求められます。指定には調査が前提になりますが、今後の方向性も含めて、みなさんからご意見や情報をいただければと思います。

熊谷——伊方の「竜ヶ鼻」周辺は貴重な石灰岩地ですが、ここには好

石灰植物の希少な植物が約1畝の狭い範囲に集中しています。イワシデ、イワツクバネウツギ、キビノクロウメモドキ、イブキシモツケなど、国や県の絶滅危惧種が数種類あり、このような場所は県内でもこしありません。この一帯は第一種特別保全地域として県指定を受け、開発や伐採などを制限しましたが、まだまだ地元にも十分に認識されていない状況です。また「石鎚権現」にも国の絶滅危惧種が存在しています。これらは看板などを設

置して周知する必要があるかと思っています。「銅山跡」「竜ヶ鼻」「石鎚権現」この一帯を文化財に指定できたらと思うのですが。

財津——昔は方城にエビネ（県絶滅危惧種）の群落があつて、開花した一面は実に見事でした。しかし、心ない人の乱獲で今では1本もありません。年々希少な植物がこの町から姿を消しています。

熊谷——品種を知らせると盗られてしまふ、知らせなければ伐採される。何気ない植物でも貴重なものがありますからね。親切で草刈りをしてくれる行為が取り返しのつかないことにもなりかねません。かつて石鎚権現にはヤマホオズキ、イガホオズキという絶滅危惧種がいましたが、

町内には大木や名木が多数点在しています。

夏場の下刈り（草刈り）で一度に全滅しました。希少種はまず保全策を確立して、文化財指定をするのが好ましいと思います。

財津——植物でいえば町木のエドヒガン、これも希少種で上野の「虎尾桜」が有名ですが、弁城の岩屋にもエドヒガンが群生しています。大きいものが20本以上、小さいものを含めると50本ほど確認しています。このほかにも桜に限らず、町内には大木や名木が多数点在しています。一度、一定の基準を設けて調査を行う必要があるのではないのでしょうか。お金をかけずに調べることが可能です。今後、貴重な木が伐採されたり売却されることも考えられますからね。



財津 政義 委員
元NTT勤務。つくし植物友の会副会長、野鳥の会会員、民生委員、文連幹事、田川署補導員などを務める（伊方）

上野焼の古窯跡は町の財産

永末——合併前は旧町単位で文化財を見ていましたが、福智町という視野で見ると、エドヒガンなど、それぞれがリンクしている文化財に多く気づかれます。福智山麓でいえば上野焼の古窯跡がそうですね。

渡——上野にある「釜ノ口窯」「皿山本窯」そして弁城の「岩屋高麗窯」は、重要な古窯跡です。特に「釜ノ口窯」は上野焼の開窯当時を物語るものです。調査や整備など、費用と時間はかかるでしょうが、町にとってもかなりの文化的財産になると思います。調査さえできれば県以上の文化財指定も十分に考えられます。全国的な陶芸の産地でいえば、上野だけが整備できていません。これをそのままにしているのは宝の持ち腐れです。このような遺産を後世に残すのは、いま生きているわたしたちの責務だと思うのです。

竜ヶ鼻の一帯は希少な植物の宝庫です。



熊谷 信孝 委員
元高校教諭。現在、虎尾桜を心配する世話人会会長、探訪会会長などを務める。植物関係の著書多数（上野）

池長——福智町を代表する伝統的工芸品の上野焼ですから、大々的に整備しても良いのではないのでしょうか。上野焼の振興にもつながりますし、新たな発見があるかもしれません。町活性化の相乗効果も期待できます。

釜ノ口窯跡は開窯時を物語る貴重な財産です。



渡 正之 委員
上野焼窯元。日本陶芸展や伝統工芸展をはじめ展覧会での入選多数。福智町文化連盟の会長も務める（上野）



↑ 12月14日に公民館金田分館で開かれた福智町文化財専門委員会。左から池長一利委員、熊谷信孝委員、永末宏之副委員長、福田昌委員長、渡正之委員、財津政義委員。

話題に出た主なデータ

希少種が群生する石灰岩地

竜ヶ鼻

好石灰性の植物が生育する霊場

石鎚権現

福智の山肌に口を開ける間歩

銅山跡

虎尾桜と同品種の希少な群生

岩屋のエドヒガン

上野焼創始期の巨大な登り窯

釜ノ口窯跡

上野焼で最も歴史の長い窯

皿山本窯跡

上野焼初期を物語る古窯

岩屋高麗窯跡

古墳時代の優れた装飾品

獅噛環頭柄頭

斜面にのぞく百穴

迫の横穴墓群

謎につつまれた遺跡

平石

豊前と筑前の要衝

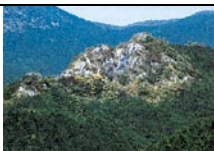
鷹取城跡

尊氏ゆかりの古刹

興国寺

福智の修験者を見守った

福泉坊



伊方の広谷地区にある石灰岩地です。言い伝えでは狼煙台跡といわれ、石灰岩が露出しています。周辺には好石灰性の植物が多く見られ、イワシデの群落をはじめ絶滅危惧種が数種生育しています。



広谷地区にある四国愛媛県の石鎚神社を勧請して始まったといわれる霊場です。参道の右手には石灰岩が露出し、竜ヶ鼻と同様に好石灰性の植物を見ることができます。



伊方広谷（鉱山の坑口）が残っています。このような間歩は伊方・弁城に数箇所あり、銅を採掘していました。その歴史は古く、元和年間の記録も残っています。戦後もしばらく操業しました。



町指定天然記念物の「虎尾桜」と同じ品種のサクラです。分布上、希少なサクラですが、福智山地に数多くみることができます。弁城岩屋地区では数十本のエドヒガンの群生が確認されています。



上野焼を尊楷が開窯した際に築かれた窯です。登り窯本体は焼成室15室、長さ41mと長大なものです。豊前小倉2代藩主・細川忠利が肥後に移るころまで約30年間操業したと伝えられています。



開窯は高取焼の内ヶ磯窯の閉窯時、寛永元年（1624）ごろと考えられます。この窯は小笠原時代になってからも藩窯として操業が続けられ、明治期まで存続。後期は多彩な釉薬が使用されています。



上野焼の古窯跡のひとつ。その出土品などから釜ノ口窯と同時期に操業していた窯だと考えられます。古文書にも元和8年（1622）に「上野焼物山」と「弁城焼物山」の2つの記述が見られます。



この柄頭（刀の柄部分の装飾品）は鍍金が施され、正面を向いた獅子が環を噛んでいる形で、名前の由来にもなっています。出土場所は、神崎人見の丘陵上にある古墳で神崎1号墳と言われています。



かつて彦山川の対岸からも複数の横穴が見えたという規模の大きなものです。横穴墓とは斜面に横穴を掘った構造の古墳時代のお墓です。田川地域に多く見られ、福智町にも多数存在します。



地表上は平たい石が見えるだけですが、使用されている石材は周辺にはなく運び込まれたものです。この形態は「支石墓」という弥生時代のお墓に似ていることから、その可能性も考えられます。



永承元年（1046）ごろに豊前国の長谷川吉武が築城したといわれています。慶長5年（1600）黒田長政が筑前入封の際に筑前の城となり、「黒田節」のモデルになった母里太兵衛が入城しました。



安国寺の一つで足利尊氏ゆかりの寺と伝えられています。尊氏の「隠れ穴」や手植えの「墨染桜」などが残され、十手観音像は尊氏の守り本尊の説もあります。近世では歴代藩主が厚遇しました。



「坊」は修験者の住居で、福智修験は約1300年の歴史があります。福泉坊は鎌倉時代に座主として15坊をまとめ、現在も石垣などが残っています。福智中宮へと続く長い参道の入口があります。

手つかずの古墳、
伝承や伝説も
魅力的です。



永末 宏之 副委員長

元小学校教諭、人権擁護委員、方城町教育委員などを歴任した。現在、福智町方城児童センター所長（弁城）

福田——町内を見回すと、古墳や遺跡や数多く点在していることがわかります。以前、神崎の半蔵山と呼ばれる周辺で石棺墓が出土しました。発掘調査では石器類と土器片が出ています。また神崎遺跡で言えば、同じ丘陵上にある人見古墳群（神崎一号墳）から「獅噛環頭柄頭」が出土しています。この一帯をさらに調べることで、新たな遺跡発見への期待も膨らみます。ほかにも金田には貴重な遺跡がありますが、調査する前に所在を知らせると、盗掘や壊されてしまうという懸念も出てきますからね。

点在する遺跡が持つ可能性

未知なる可能性
を秘めた古墳を
確認しています。



池長 一利 委員

元田川農協参事、金田町史編さん委員会事務局長、金田町史執筆委員会事務局長などを務めた（神崎）

池長——神崎でいえば、まだ未調査・未発表の古墳を確認しています。ゼロからの出発で未知の可能性を秘めたものですが、あまり調査前に公にできないという現状もあります。また、神崎のふれあいスポーツ公園の奥には豊前と筑前の境界を示す「国境石」がありますが、この存在もほとんど知られていませんね。

永末——古墳では弁城の迫の横穴古墳群がまだ手つかずです。同じく弁城では丸山そのものが古墳ではないかという話も聞きました。これが本当なら相当な規模の古墳ですが、遠い昔、この近くまで海があったことは間違いありません。また、これは面白い話うわさ話なのですが、古事記の

福田——そうですね。残し、伝えるべき価値あるものが文化財であって、それらは一度なくなれば

知って欲しい文化財の価値

伝説の地である「高天原」が方城にあつたという説があるんです。小字を調べると古事記に出てくるものが全部方城地区でそうと言われています。熊谷——上野や市場には「平石」が点在していますが、このひとつもぜひ調査してみたいですね。

渡——上野は文化財の宝庫で、鷹取城跡もありますし、興国寺では数々の寺宝が県の文化財に指定されていますが、未指定の千手観音像もすばらしいですよ。福智修験の「福泉坊」は、周辺の史跡を含めて全体が価値あるものです。福智山頂には福智上宮があります。ここから福智中宮へと続く参道は、英彦山権現に次ぐ規模だといわれています。まだまだ、上野には文化遺産が挙げればきりがなく眠っています。また、福智町は上野焼や社寺など、藩とのゆかりが深いものが数多くあります。これらの町の財産を広く知らしめ、守っていくことが大切だと、つくづく感じています。

文化財への意識
の醸成を図る
ことが重要です。



福田 昌 委員長

元中学校教諭、金田町史編さん委員。現在、文化連盟副会長、郷土史家として活動。歌人としても著名（金田）

二度と元に戻せませんから。そのような「なぜ文化財が大切なのか」「文化財とはどんなものなのか」ということを住民のみなさんに知ってもらう努力を続けていく必要があると思います。旧町単位で文化財の研究会やボランティアがありますが、このような団体を中心にすそ野を広げ、福智町として一体となった活動ができればいいですね。そうすれば調査やガイドなど、幅広く取り組むことができます。文化財指定という保護の面も大切ですが、住民のみなさんの文化財に対する意識の醸成を図ることも重要だと感じています。本日は貴重なご意見、ありがとうございました。

FUKUCHI INFO&NEWS

囲碁・謡曲・仕舞大会

伝統文化

福智町文化祭の後半開幕 それぞれの活躍が感動を生んだ

福智町民囲碁大会

11月25日、福智町文化祭の「囲碁大会」が中央公民館で行われ、43人が参加。張りつめた雰囲気の中、真剣勝負が繰り広げられました。結果は次のとおりです。
【A級】優勝▼井塚満生、準優勝▼高瀬俊泰、三位▼山崎竜太郎【B級】優勝▼河野節郎、準優勝▼縄田一郎、三位▼乾弘【C級】優勝▼池田克彦、準優勝▼荒木光明、三位▼佃俊美【敢闘賞】大井義一、平川達美、川尻一則 辰島善昭、木村正弘（敬称略）



↑先を読みながら、慎重に一手一手を打つ。

謡曲・仕舞大会

11月25日、福智町文化祭の芸能部門である「謡曲・仕舞大会」が方城福祉会館で行われました。これは文化連盟の「喜謡会」が主催し、昭和45年から開かれている歴史深い大会です。この日は、18人による7番の観世流謡曲と6番の雅やかな仕舞が舞台で披露されました。最後を飾ったのは、中国の酒好きな海の霊獣と親孝行な青年の話を謡った仕舞「狸々」で、およそ40人の拍手が大会をしめくりました。



↑喜謡会は第1・第3回の20時から、ほのぼの館で活動中です。

今年3月デビュー

新型車両

へいちく「新型レトロ車両」愛称大募集！

平成筑豊鉄道では、3月に貸切・イベント列車用レトロ調車両を導入する予定です。このデビューを前に、車両の愛称を募集しています。沿線の皆さんから愛される、親しみのある愛称をご応募ください。最優秀作品は車両に命名され、採用者を3月開催予定の試乗会にご招待します。



↑床と手すりには木目調で豪華な雰囲気。



期日▶1月31日 困（当日消印有効）
応募方法▶「へいちく」ホームページまたは官製はがきに、次の必要事項を記入してください。① 新型レトロ車両の愛称名（未発表のもの）② 愛称命名の理由③ 住所、氏名、年齢、職業または学校名と学年、連絡先
応募先▶〒822-1201 福智町金田 1145-2 平成筑豊鉄道株式会社「新型レトロ調車両愛称募集」係
☎ 平成筑豊鉄道（株） ☎（22）1000

専用シールが必要

ごみ収集

赤池地区の粗大ごみを2月に収集します

赤池地区の粗大ごみを、次の日程で収集します。収集時間は午前8時からです。粗大ごみ1点につき1枚ずつ専用シールを貼り、早めに出してください。

地 区	日 程
下町、大和町、東組、中組、西組、岩屋組、岩屋団地、上の原団地、赤池団地、板屋団地、稲荷町、昭和町、本町、貴船、旭ヶ丘、晩町、車道、徳人原、ひまわり団地、高尾団地、高尾、下寿、上寿、西寿	2月2日 土
伏原1～5、町営伏原、西ヶ丘、南町団地、南町、県営伏原、伏原町、西町、下西町、中町団地、中町、東町、北町、新町、下桜、上桜、朝日町、中央台、松本町、小藤、小藤団地、花園、コスモタウン	2月9日 土
緑ヶ丘NT、赤池NT、桜NT、生力NT、吉ヶ浦、市場団地、猿田、猿畑、7区、8区、草場、サントウ	2月16日 土
上野地区	2月23日 土

☎ 福智町住民課 環境衛生係 ☎（22）7761

いのちと財産を守る

火災防止

火災を防ぐために心がけてください

町内では本年度に入り、17件の火災が発生しています。12月8日の午前2時に発生した建物火災では、福智町で初めて犠牲者が生じ、尊い2人の命がなくなりました。空気が乾燥し、火を扱う機会が多くなり、火災が発生しやすくなるこの時期、原野火災を防ぐために「野焼きはしない」、不審火を防ぐために「家の周囲に燃えやすいものを置かない」など防火に努め、住宅火災の防止のために、次のことを心がけてください。
▼吸い殻はこまめに捨てる▼寝たばこはしない▼灰皿にたばこを置いたままにしない▼コンロやストーブのまわりに物を置かない▼コンロやストーブに衣服を近づけない▼コンロやストーブは壁やカーテンから離して置く▼天ぷら油の加熱に注意をする▼ストーブをつけたまま寝ない▼たこ足配線はしない▼電気コードを物の下敷きにしない▼コードを引っ張って抜かない。

☎ 福智町総務課 消防防災選挙係 ☎（22）05555



人権と福祉のまちづくり

住民参加

全住民が安心して暮らせる町を目指して

12月9日に同和対策研修センターで「人権と福祉のまちづくり講演会」が開かれました。前半は「人権と福祉のまちづくり総合計画」のアドバイザーとして活動している、豊田謙二教授が講演。地域とのつながりや、住民主体のまちづくりについて語りました。その後は芦馬謙二さん、田中和敏さん、中村順吾さんへのインタビュー。人権、地域福祉分野で活動している3人が、それぞれの立場から意見を述べました。およそ170人の参加者は、今後の福智町について考え、まちづくりについての理解をより深めたようです。



←実際に住民とかわつている3人の声で、内容がより具体的に。

大人としての第一歩

開催間近

新成人の門出を祝い成人式を1会場で



←今年は、同和対策研修センターに町全体の新成人が集います。

本年度の成人式は次の日程で開催されます。ぜひ参加して、旧友や恩師との再会をなつかしんでみませんか。なお今回、式典終了後の懇親会はありません。
日時▶1月14日 日 9時30分～受付、10時～12時
場所▶福智町同和対策研修センター（川食赤池店前）
対象▶昭和62年4月2日～昭和63年4月1日の間に生まれた人。転出した人も参加できます。
該当者数▶287人（町内該当者のみ）
特別講演▶講師：山本華世さん
☎ 福智町教育委員会生涯学習係 ☎（28）2046

基礎から学べる

技術習得

福智町パソコン教室Ⅱ開講



パソコンの基本操作から、ワード（文書作成）やエクセル（表計算）などの基礎を、一緒に学びませんか。
会場▶福智町中央公民館 2階会議室
対象▶町内在住の18歳以上の人
定員▶各講座15人（抽選の場合あり）
費用▶テキスト代のみ
日程▶【パソコン基礎（①、②講座）】1月28日 月～2月1日 金
【ワード（③、④講座）】2月4日 月～2月8日 金
【パソコン基礎（⑤、⑥講座）】2月25日 月～2月29日 金
【ワード（⑦、⑧講座）】3月3日 月～3月7日 金
【エクセル（⑨、⑩講座）】3月10日 月～14日 金

申込期間▶1月15日 日～21日 日
☎ 中央公民館 ☎（28）4100
時間▶①、③、⑤、⑦、⑨ 13時30分～
②、④、⑥、⑧、⑩ 18時30分～



第2回 福智町わたしの主張大会

「想いをこめて」

各校の代表者
8人が発表

次代を担う子どもたちが、学校生活や家族、友だちなど、身近なテーマを題材に、自分の気持ちを素直に表現した「わたしの主張大会」。福智町青少年育成町民会議（田島靖会長）の主催により、12月16日に公民館金田分館で開かれました。この大会で町内全8校の代表者がはつらつとした態度と落ち着いた口調で訴え、その思いを参加者の心に響かせました。2回目の開催となる今回、会場での発表内容から、福智の子どものたちの考えや決意、希望に触れたいと思います。（各講評は徳久公博指導主事）

上野・市場・金田・弁城・伊方の5小学校と赤池・金田・方城の3中学校の代表者が豊かな表現力で主張。



「あいさつがボランティア活動になる」という岡崎くんの主張を聞いて、わたしも「なるほど」と強く感じました。人の心をやわらげ、明るい人間関係づくりにつながる「あいさつ」の大切さをよく伝えられていました。



【主な内容】「おはようございます」みなさんは朝、あいさつをしていますか。あいさつは、生活の中の身近なボランティアの一つです。そのことを知ったのは、5年生の総合的な学習の時間です。それまで、ボランティアというのは、何か特別なことをしなくてはならないと思っていました。ボランティアをしたことのないぼくにとって、毎日しているあいさつが、ボランティアの一つだと聞いてびっくりしたことを今でも覚えています。あいさつは、生活の中でなくてはならないことだと思います。みんなが朝あった人にあいさつをすれば「今日も一日がんばるぞ」という気持ちになれるのではないのでしょうか。あいさつは、誰にでもできる身近で大切なボランティアです。人が元気になるための薬です。お互いあいさつをし合い、一日を楽しく過ごせるようにしていきたいです。



【主な内容】「ただいま」「おかえり」これがぼくの毎日の楽しみでした。学校から帰ると祖母がぼくを優しく迎えてくれます。しかし、今はその優しい祖母とも一緒に暮らすことができなくなってしまったのです。というのも、祖母が認知症という病気にかかってしまったからです。祖母は、小竹のグループホームに引っ越しましたが、一年後に介護保険に認定されなかったため、出なければならなくなりました。12歳のぼくにははつきりとした将来の夢はまだありません。しかし、この認知症という不思議な病気をこの世からなくしたい。無くせないとしても、せつかくグループホームで落ち着いて生活している祖母のような人が、途中でホームを変わらなくてもいいような制度をつくりたい。そう思っています。「ただいま」「おかえり」今でも、玄関をあけるたびに、優しい祖母の声が聞こえてきそうです。



誰でもみんな年をとる… そのとき家族はどうするべきかということを考えさせられる内容でした。家族のきずなの強さや今の社会に対する課題や大切なことを、桑木くんの目をおして伝えられ大変心に響きました。



人が人を殺し合うこと、戦争の恐ろしさ、ばからしさ、そして命の大切さを本当に強く切実に訴えてくれました。これからも戦争が起こらない平和な社会になるよう、引き続き訴え続けてもらえたらありがたいと思います。



【主な内容】みなさんは62年前の日本でおこっていたことを知っていますか。まだ未来があった子どもたち、人生をもう少し楽しみたかったであろうお年寄りが罪もないのに亡くなっていったのです。平気で人と人が殺し合うそんな国が日本だったということをみなさんは知っていますか。修学旅行で出会った下平作江さんという被爆者の体験談から、わたしは考えました。今の日本は平和です。ですが、この平和もいつ無くなるのか分かりません。だから、62年前のことを深く考え、小さな所から直していくべきなのです。そして、わたしたちが伝え続けるべきなのです。戦争という大きな出来事は、これから何10年、何100年たっても昔話なんかじゃありません。だから、二度と同じ過ちを繰り返さないためにも、戦争を軽く考えてはいけないのです。みんなで平和な日本を守り続けていきましょう。



【主な内容】「勉強がんばるかしこい子、丈夫な体をもつたくましい子、心やさしい子」これがわたしたちが目指している弁城っ子の姿です。わたしは、小学生最後の運動会をきっかけに、それまでの自分とくらべると、ずいぶん成長したように思います。体育の授業で一生懸命に勉強をがんばる子、運動を通して心も体も強くなったたくましい子、みんなでお互いに支え合って協力する心を持つ心やさしい子になるために練習に取り組みしました。小学校最後の運動会を悔いの無いようにと全力を尽くし、最上級生としての責任を果たすことができたことがわたしとしての一番の成長だったと思います。100%の力を出せたことで、みんなで目指す弁城っ子に近づけたと思います。卒業までの残りの期間、より弁城っ子になれるようにもっともっとがんばりたいです。



すばらしい弁城小学校づくりにがんばっている様子がうまく紹介できました。あなたたちの活動が他学年にも伝えられ、この活動が引き継がれ、そして弁城小学校の伝統となってもっと学校がよくなることを祈っています。

主張大会を終えて



今日発表したことを忘れずに 最優秀賞 桑木拓郎さん

足がガクガク震えるほど緊張しましたが、伝えたいことはしっかり言えたと思います。ぼくの将来の夢はまだ決まっていません。でも、今日発表したことを忘れずに、祖母のような認知症の人が、困らずに安心して暮らせる世の中になるように、一生懸命がんばります。

住みよい社会の原動力に

田川保護司会 二郎丸弘 会長

意見を発表したみなさん、この大会が終わっても一生懸命になって社会のこと、戦争と平和について、家族のこと、友だちのこと…を考えていってもらいたいと思います。そして、住みよい社会をつくる原動力になるために、これからもがんばっていってもらいたいと思います。



心に鋭く訴えるすばらしい主張

福智町教育委員会 徳久公博 指導主事

「福智町わたしの主張大会」も今年で2回目ですが、どの主張も中身の質が濃い、非常にハイレベルな大会でした。5分という限られた時間の中、堂々と発表したみなさんの主張は個性的で、一人一人の心に鋭く訴える本場にすばらしい出来栄でした。

自分とふるさとに誇りを持って

福智町教育委員会 桑野隆泰 教育長

それぞれ日常で体験して考えて感じたことを正々堂々と胸を張って主張していました。みなさんには、自分に誇りを持ってふるさとに誇りを持ってほしい。そして、誇れる自分、誇れるふるさとになるために、これからも力を尽くしていきたいと思います。



戦争と平和

赤池中2年
林 里美さん

【主な内容】毎日、朝起きて学校へ行って、勉強し、友だちと遊んで、習い事に行き、夕食を食べ、風呂に入って寝る。同じ生活の繰り返しに、変化の少ない日常ですが、わたしはこれを、とても「幸せ」なことだと感じます。とても「平和」なんだと思います。世界を見ると、まだ戦争は無くなったわけではありません。今このとき、どれだけの人が苦しんでいるのでしょうか。どれだけの人が武器を持ち、戦い、死んでいるのでしょうか。わたしには予想もつきません。でも、確かに今、わたしがこのことを考えている間にも、人々は戦い、命を落としていっているのでしょうか。最後に、みんなにもっと「平和」の大切さを知って欲しいと思います。「平和」のための活動が、もっと大きく世界で取り上げられられ、平和の尊さ・意義をもっと世界中の人々が考えられるようになればいいと願っています。



毎日、人が殺されたとかいうニュースを目にしてうんざりします。「何もない普通の毎日が平和」とは、いいところに目をつけたなと思います。「命の大切さをもっと考えてもらいたい」という強いメッセージが伝わりました。



仲間のすばらしさ、話し合うことの大切さをしっかり訴えられたと思います。これからもすばらしい活動が続けられると思いますが、あなたがみんなに伝えて、あなた自身もしっかりこれからがんばってください。



「話し合う」 その素晴らしさ

方城中2年
中尾恵子さん

【主な内容】わたしは、夜須高原青年自然の家で開催された「世界子ども水フォーラム・フォローアップ in 福岡」に参加しました。わたしは、この大会を通して「話し合い」の素晴らしさを経験し、多くのことを学ばせてもらいました。普段の生活では体験できないようなことを、全く見知らぬ人と協力して話し合ううちに、意見が高まりあっていくことに気がついたのです。わたしはこれからも学び続け「話し合い」を通してさまざまな知識を身に着け、大切な友だちをたくさん作っていきたくと思っています。来年予定されている「水フォーラム」ではまた、ひと味違った良い大会になることを期待し、また自分がそうなように行動したいと思っています。大切なことは「続けること」。これからもたくさんの友だちを、そして最高の思い出を作っていくためにがんばっていきます。



本当の仲間とは

金田中2年
森 優美さん

【主な内容】みなさんには仲の良い友だちがいますか。うわべだけの「この人なら絶対大丈夫」といえる友だちは、そんなにいないのではないのでしょうか。誰も相手を信用していろいろなことを打ち明けるのは勇気がいるし、信用するまでには時間がかかると思います。人は、同じ時間を一緒に過ごし、悲しみや感動を分かち合うことで、本当の仲間になっていくのではないのでしょうか。みなさん、もう一度自分の身の回りを見渡してください。世界中にいる数億人の中で、今の仲間と出会えたことは、それだけですごいことだと思います。そして、その出会いを大切にしようと思いませんか。わたしは今、同じクラスの仲間が大好きです。この仲間と出会えたことに感謝しています。あと半年しかないけれど、みんなのために何ができるか考えながら、残りの日々を大切に過ごしたいと思っています。



一番感動したのは「自分のために何ができるのかを考えるのではなく、みんなのために何ができるのかを考えていきたい」ということです。このことはこれから先、わたしたちの暮らしにとって、とても大切なことだと思います。



相手を傷つける汚い言葉は相手を汚し、自分も汚れてしまうんだという話で、なるほどと思いました。こういう言葉遣いの大切さをみなさんに伝えてくれて、本当にありがたいと思っています。



水からの伝言

上野小6年
小松美智さん

【主な内容】わたしは、水の容器に「ありがとう」と「バカ」と書いたときの影響をくらべたら「ありがとう」の方は水がきれいになって「バカ」の方は水が汚くなったという実験結果を学習しました。これは、体の70%が水でできている人間にも同じことが言えるそうです。「バカ」などの言葉は、聞いている人よりも、言っている人の方が体調が悪くなるそうです。わたしは今まで「バカ」などの言葉を気軽に口にしていました。これからは、相手にかける言葉に気をつけようと思います。なぜなら、嫌な言葉は、相手を傷つけ、自分自身を傷つけることがよく分かったからです。みなさん、夜寝るときに「今日は本当に楽しかったな」と感じ、朝起きたときには「今日も楽しい一日になるぞ」と毎日が始められるように、友だちを、そして自分自身を大切にしていきたいです。

平成20、21年度の保険料計算方法

※ 均等割額と所得割額は県内均一で、2年ごとに見直しを行います。

1人あたりの年間
保険料
(最高限度額50万円)

=

均等割額

福岡県の広域連合で
決められた額

50,935円

+

所得割額

〔総所得
金額等

− 33万円〕

× 福岡県の広域連合で
決められた率

9.24%

※ 「総所得金額等」とは、前年中の「公的年金収入－公的年金等控除」、「給与収入－給与所得控除」、「事業収入－必要経費」などで、各種所得控除前の金額です。一人ひとりの保険料は、4月以降に決定して通知します。

※ 公的年金収入のみの人は、年金額が153万円以下の場合、所得割額はかかりません。

◆ 保険料の軽減措置

● 世帯の年間総所得金額が少ない人

世帯の年間総所得金額に応じて、**均等割額**が軽減されます。住民票上の同一世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額の合算額が次の額に当てはまる世帯は、軽減措置があります。

33万円（基礎控除額）以下の世帯

7割軽減

均等割額 **15,280円**

33万円＋24.5万円×被保険者数 以下の世帯
(被保険者である世帯主を除く)

5割軽減

均等割額 **25,467円**

33万円＋35万円×被保険者数 以下の世帯
(被保険者である世帯主を除く)

2割軽減

均等割額 **40,748円**

※ 軽減の判定にかかる「総所得金額」は、「公的年金収入－公的年金等控除－15万円」となるなど、保険料計算の「総所得金額等」とは異なる場合があります。詳しくは、住民課医療・保険係までお問い合わせください。

● 健康保険などの被扶養者であった人

後期高齢者医療制度に加入する前日において被用者保険（健康保険や共済保険など）の被扶養者であった人は、新たに保険料負担が生じることになります。このため、緩和措置として被保険者となる月から2年間、**均等割額**が5割軽減されます。さらに特例措置として、平成20年4月から9月までは保険料の負担は無く、10月から平成21年3月までは、**均等割額**の9割が軽減されます。なお、この期間中は**所得割額**はかかりません。



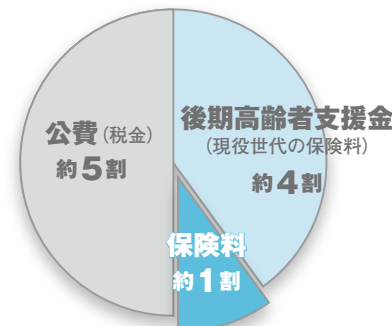
※ 国民健康保険の人は、この緩和措置および特例措置には該当しません。

平成20年4月からの 後期高齢者医療制度の 保険料率が決まりました。

平成20年4月から、現在の「老人保健制度」が「後期高齢者医療制度」に変わります。75歳以上の人は、これまでの国民健康保険や被用者保険（健康保険や共済保険など）から、「後期高齢者医療制度」に加入（移行）することになります。

「後期高齢者医療制度」の詳しい内容については、8月号の広報ふくちをご覧ください。

◆ 広域連合の医療給付費負担割合



医療給付費（医療費の総額から自己負担分を除いた費用）の約1割を後期高齢者全員で「保険料」として負担します。

高齢者のうち、75歳以上の人を「後期高齢者」といいます。

対象者

75歳以上の人

※ 一定の障害がある人は65歳以上

75歳以上の全員が被保険者となり、一人ひとりに新しい「後期高齢者医療被保険者証」が交付されます。

医療費の自己負担

一般の人…1割

※ **現役並み所得者…3割**

病院の窓口など医療機関での自己負担は、今までの「老人保健制度」と変更ありません。

※ **現役並み所得者**…課税所得が145万円以上で、収入が、高齢者複数世帯では520万円以上、高齢者単身世帯では383万円以上の人。

後期高齢者医療制度 Q&A

◆ なぜ新しい制度ができたの？

高齢者の医療費が増大しているなか、医療保険を支える現役世代の人口は減少しつつあり、その負担が増え続けています。そこで、高齢者世代と現役世代の負担を明確にし、公平で分かりやすい制度とするために、75歳以上の人の心身の特性や生活実態などを踏まえ、独立した「後期高齢者医療制度」が創設されました。

◆ 何か手続きは必要？

現在「老人保健制度」の適用を受けている75歳以上の人は、手続き不要で自動的に「後期高齢者医療制度」へ移行します。

◆ 保険証はいつ届く？

すでに老人保健制度の適用を受けている人は、平成20年3月末までにお届けします。平成20年4月以降に75歳に到達する人は、誕生月の前月中にお届けします。なお一人ひとりの保険料の額は、4月以降に決定して通知します。

◆ 保険料はどうやって支払うの？

年金の額が年18万円以上で、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の半分以上の場合は年金から天引きされます。それ以外

の人は町から送られてくる納付書や口座振替などによって納めます。現在、被用者保険に加入している人は、保険料軽減にかかる特殊措置の関係で、普通徴収（納付書や口座振替で支払い）になる場合があります。

◆ 給付の内容は変わるの？

病院にかかったときの給付については、今までの老人保健制度と基本的にかわりません。主な給付には次のものがあります。

- ① 病気やけがで診療を受けたときの治療費
 - ② 入院したときの食費
 - ③ 療養病床に入院したときの生活療養費
 - ④ 1か月に払った自己負担が限度額を超えたときの給付
 - ⑤ 訪問看護を利用したときの利用料
 - ⑥ 装具の購入費など
 - ⑦ 緊急の入院や転院のときの移送費
- このほか、新しく「高額介護合算療養費」が設けられます。

◆ 高額介護合算療養費とは？

8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額が、一定の限度額を超えた場合に払い戻されます。

福岡県後期高齢者医療広域連合

福岡県後期高齢者医療広域連合

福岡県後期高齢者医療広域連合

ふ ベル・アルモニア赤池20周年記念コンサート るさとの人々の胸に響き続けた歌声

昭和63年結成のコーラスグループ「ベル・アルモニア赤池」が、11月23日に赤池支所ホールで20周年記念コンサートを行いました。旧赤池町の「童謡まつり」を当初から支えてきたベル・アルモニアは、この日、童謡など27曲を披露。18人の団員による美しい歌声に、来場した約120人は、頭や手足でリズムをとりながら聴きほれていました。



↑歌うことへの喜びと20周年の感謝の気持ちを込めて会場に贈られたハーモニー。

↓保護者の質問にも答えたシドニーオリンピック銅メダリストの日下部さん(右)



夢 第4回 方城中学校区3校PTA教育講演会 をかなえる強い精神力と努力

元柔道選手である日下部基栄さんを講師に招いたPTA教育講演会が、11月30日に地域交流センターで開かれました。子どものころは病弱だったという日下部さん。「『大きな成果を出せるのは特別な人だけ』と言っているのは、その時点で無理。あきらめずに高い目標を設定することが大切」と、自らの経験をもとにした力強いメッセージを送りました。

地 藤本悠介力士が年に一度の里帰り 元九州場所で星6つ「一気に前へ」

九州場所を終え帰郷した、神崎出身の藤本悠介力士（三段目東16枚目・阿武松部屋）が、11月26日神崎保育所とそよ風保育園を訪問し、園児たちとふれあいました。「今場所は落ち着いて相撲が取れた」という藤本力士。



無心で貫いた自分のスタイル「一気の攻め」で、6勝1敗と大きく勝ち越し、「一生懸命けいこして、もっと強くなって帰ってきます」と、昨年園児に交わした約束を見事に果たしました。次の番付が楽しみです。

←無邪気な園児たちとのふれあい力でもらった藤本力士。

↓マンドリン、マンドラー、マンドセロ、ギターによる美しいアンサンブル。



今 北九大マンドリンクラブが上野小学校で演奏 年も届いた音色のプレゼント

12月11日、毎年この時期に「天郷青年の家」で合宿を行っている北九州市立大学マンドリンクラブの12人が、昨年に続き上野小を訪問。児童を前に楽器の説明や「カントリーロード」をはじめとする全5曲を演奏しました。「アンコールに呼んでくれてうれしかった。感動しました。来年も来てほしい」と児童にも大好評、次の再会を楽しみにしていました。

↓福引きの特賞は、金の恵比寿大黒。「さあ、福よ来い！」願いを込めた、緊張の瞬間。



福 糸びす祭り を引き当てえびす顔

12月2日から2日間、金田町商工会主体による金田恵比寿奉賛会主催の糸びす祭りが開かれました。初日夜の「宵の糸びす」と2日目朝の「明けの糸びす」に、延べ約1800人が訪れ、家内安全や商売繁盛を願いました。祭りで一番の人気は、やはり福引き。会場となった金田菅原神社境内に山積みされた賞品は、見る間に交換されていきました。毎年福引きを楽しみにしている吉田三枝子さん（金田 宝見）は「孫と4人、みんな仲良く亀賞が当たりました」とにこやかに語っていました。

磨 第8回福智町弓道大会 き抜かれた技と礼が集う

12月9日に福智町弓道連盟主催の弓道大会が、福智町弓道場で開催されました。初心者から全日本・国体クラスの有段者まで、町内外から361人の弓道愛好家が参加。日ごろの稽古の成果を競い合いました。弓道場独自の張りつめた雰囲気の中、背筋をピンと伸ばし、的を見据えた選手のまなざしから、一射への集中力のすごさが伝わってきました。



↑力強く放たれた矢は、空気を切り裂き、28m先の的を見事にとらえました。

↓「これからもがんばってください」と園児たちから花束が手渡されました。



安 勤労感謝の日に金田保育園園児がへいちくを訪問 全運行に感謝の気持ち

「いつも安全に乗せてくれてありがとうございます」。勤労感謝の日にちなみ、11月26日に金田保育園の園児90人が、遠足や買い物でいつもお世話になっている平成筑豊鉄道金田駅を訪れ、感謝の気持ちを込めた手紙や花束を出島静吾専務に手渡しました。受けとった出島専務は「みんなが安心して楽しく乗車できるようにがんばります」と力強く応えました。



もりた れんじ
盛田 蓮司くん2歳
平成18年1月25日生まれ
(赤池 稲荷・男の子)



なかむら あみ
中村 海美ちゃん2歳
平成18年1月21日生まれ
(上野 板取・女の子)



なかむら ゆうき
仲村 友貴くん1歳
平成19年1月31日生まれ
(金田 宝見・男の子)



うへたか いつき
植高 樹くん1歳
平成19年1月18日生まれ
(金田 上金田・男の子)



いなとみ いち る
稲富 一夢くん1歳
平成19年1月16日生まれ
(上野 高見台・男の子)



ふじい み なぎ
藤井 美凧ちゃん1歳
平成19年1月5日生まれ
(伊方 新門・女の子)



おおた たくみ
太田 拓海くん1歳
平成19年1月5日生まれ
(井城 新町・男の子)

**お誕生日
おめでとう**



HAPPY BIRTHDAY

第27回福智町ともしび短歌大会

11月23日、公民館金田分館で「福智町ともしび短歌大会」が行われました。町内外から寄せられた39首の自作短歌は、短歌教室講師の柳原初子先生による「選者選の部」と全員の互選による「互選の部」に分け、発表・表彰されました。



わたなべ あきら
渡辺 彪くん3歳
平成17年1月24日生まれ
(金田 昭和町・男の子)



あさば しょうた
朝部 数也くん3歳
平成17年1月22日生まれ
(伊方 中原・男の子)



こんどう あこ
近藤 杏胡ちゃん3歳
平成17年1月12日生まれ
(神崎 南木・女の子)



おおつば せいや
大坪 誠也くん3歳
平成17年1月7日生まれ
(金田 宝見・男の子)



よしだ いっき
吉田 一輝くん3歳
平成17年1月4日生まれ
(金田 宝見・男の子)



ながせ し い ま
永瀬 土偉真くん3歳
平成17年1月4日生まれ
(上野 天郷団地・男の子)

第19回九州空手道選手権大会



飛び交う声援にほとばしる気合い。実戦空手古武道励士館主催の九州空手道選手権大会が岡垣町サンリーアイで開催され、励士館野島塾の拳士がフルコンタクト組み手の部で入賞しました。【準優勝】高校軽量級の部：木村正文さん・高校重量級の部：吉田一円さん【3位】高校重量級の部：久富稜平さん

野島塾と切磋琢磨している練心館も、11月18日の不退転ジュニア大会に続き、この大会で健闘しました。【優勝】小2の部：井手本崇勢くん(不退転ジュニアで準優勝)・高校重量級の部：大嶋将希さん



←左から井手本くん、大嶋さん、不退転ジュニアで敢闘賞の手島楓月さん。

個性や才能を発揮した「金田中ステージ発表」

11月20日に金田中学生徒会主催のステージ発表が行われ「われこそは」という8組のエンターティナーが、思い思いの歌や劇を披露。舞台の上で繰り広げられた個性あふれるパフォーマンスや、普段は見せない意外な才能に会場のボルテージは最高潮。リズムカルな手拍子や黄色い声援が飛び交いました。



→熱視線を間近に浴びて熱唱。

25年の伝統を持つ優勝旗を手土産に



投手を中心とした守りの野球で勝ち進みました。決勝戦では機動力をからめた攻撃で鮮やかな逆転勝ちで、優勝を決めました。

※チームのホームページを立ち上げました。応援よろしくをお願いします。

▶PC用 <http://www.ikz.jp/hp/kanadajr/>

▶携帯用 <http://www.ikz.jp/ikz/i.cgi?no=14470.cgi>

遠い国の人の、命を助けるボランティア

すずらん保育所の150人が、2か月かけて集めたペットボトルのキャップ約4000個を、11月19日、方城支所で寄付しました。これは町内のボランティアグループ「おとめ座」と「ほたる」が行っている活動



→代表のすずらん組の園児たち。

で、キャップを集めてワクチンと交換し、飢えや病気に苦しむアフリカなどの国に支援をしているものです。

ぎんなん保育園の「報恩講」

11月24日、ぎんなん保育園の年長組と年中組の女の子11人が、きれいな着物を着飾って正蓮寺の本堂で親鸞音頭を踊りました。この日は、浄土真宗にとって1年間でもっとも大切な「報恩講」の日。いつもと違う雰囲気



→報恩感謝の心を表した踊り。

園児たちは少し緊張していましたが、本堂では上手に踊り、惜しみない拍手が送られました。

年の初めに
うれしい
知らせ

叙勲 表彰 受賞

地道な活動が
日々の努力の積み重ねが
今ここに実を結ぶ。

全国ねりんピック金賞・県シニア美術展最優秀賞

井上数夫さん(赤池生力N.T.)

「原点」と「挑戦」で ダブル受賞の快挙



→来年に向け、意欲的に取り組む井上さん。指先に神経を集中し、竹ひごを組み合わせていく繊細な作業を繰り返す。↓表彰状と受賞作品に囲まれ、満面の笑み(右が金賞、左が最優秀賞作品)。

「どちらの作品も手間のかかる地道な作業ですが、健康だからこそやり遂げることができた。これからも健康を維持して伝統工芸に励みます」穏やかなまなざしで語ってくれた工芸作家の井上数夫さん。11月10・13日に茨城県で開催された全国ねりんピックでは、師匠から習い、受け継いできた花籠で金賞を、11月24・25日に福岡市で開催された県シニア美術展では、3年前から新たに挑んだ楕円形の花籠で最優秀賞を受賞しました。



文部科学大臣優良表彰

弁城小PTA 県No.1の 新聞などが評価される

県PTA広報紙コンクールで1位に輝いたPTA新聞をはじめとする、熱意ある活動が認められた弁城小PTAが、優良PTA文部科学大臣表彰を受けました。11月21日に東京で行われた表彰式に出席した加来剛会長は「とても光栄です。これを励みに学校と保護者で手を取り合って、今まで以上にがんばります」と喜びと決意を語りました。



↑表彰状を手に、喜びひとしおの弁城小PTAのみなさん。

小松 篤生さん(上野大浦)

長年の消防団活動で 栄えある受章

11月3日付で、平成19年「秋の叙勲」受章者が発表されました。昭和29年から43年間もの間、消防団員および副団長として地域のために貢献した小松篤生さんが、瑞宝双光章を受章。「この叙勲は、たくさんの人の支えのおかげです」と晴れやかな顔で感謝の言葉を述べていました。



→12月3日に町長室で行われた伝達式。浦田弘二町長から、勲章と勲記を受け取る小松さん(左)。

県将棋大会第三位

原田 喜美男さん(金田昭和町)

ランクアップで堂々の入賞



→「来年こそ優勝を目指します」と力強く意気込みを語ってくれた原田さん。

11月12日にクロトーバプラザ(春日市)で行われた第7回福岡県ねりんスポーツ・文化祭の将棋交流大会で、原田喜美男さんがDパートで三位に入賞。昨年のEパートでの優勝に引き続き、今年も大健闘でした。

投稿傑作

ともしび短歌会詠草

千拓に窪める太き足跡の雨あがりの水空を映して
裏庭のコスモス風に揺るる朝ほのかな秋のいろ見つけたり
奥津城の石段吾に高くなり背なおされつつ彼岸を詣ず
山ひとつ向うは秋になりしとふ野辺吹く夕風うなじに涼し
紫の斑のあざやかにホトトギス花の一群秋の陽に映ゆ

佐竹喜久雄
白石 信子
加治 智子
三村 和子
福田 昌

みんなの心を温める クリスマスの贈り物

5月にはこいのぼり、7月には笹の葉…と、庭に季節感あふれる飾り付けをして、家族や近所の人にも喜ばれている中学3年生の木戸寛文くん(赤池 中央台)。5歳のときから一人でクリスマスツリーの飾り付けをしていたという寛文くんは、小学6年生のころからは「庭もイルミネーションで飾りたい」と、お小遣いをためて自ら電球やオーナメントを買い集めるようになりました。庭の敷地ほぼすべてに仕掛けられた色とりどりの電球は、寛文くんが休みの

日を3日ほど使って、一人で飾り付けをしたそうです。「家の中から外を見ると、星が光っているように見えるので気に入っています」と言う寛文くんは、イルミネーションと同じくらい優しく輝いていました。



↑「近所の人に喜んでもらえることがうれしいです」と話す寛文くん。



↑今年4年目となるイルミネーション。年々輝きを増しています。

▶ 絵や写真、工作など、みなさんの力作を紹介します。
〒822-1292 福智町金田937番地2 福智町役場企画課広報・広聴係
まで作品を郵送または持参してください。(作品はお返しします。)
応募者多数の場合は掲載できない場合もありますのでご了承ください。

みのり句会

池田一步選

声かけて翁抱へる茎の石
嘉麻水源落葉の下の命水
黄葉して仁王立ちせる大銀杏
麦詩を終へし田圃に雀来て
今日一日何をしたらやら暮早し
郁子熟る、五右衛門風呂の今はなく
山茶花の白く浮かんで月明り
門前を抜ける列車や枯尾花
古処山の胸突き八丁冬景色
銀杏散り果て、峡風おだやかに

吉田 弘
安田 健一
亀谷千恵子
宇野八重子
寺内ノブエ
森 玲子
白石 幸子
小場 妙子
丸山 鈴子
池田 駒女

福智町金田俳句教室

岩井鬼童選

風邪心地鏡の奥の素顔かな
里しぐれ塔婆も笠を傾けをり
冬木の芽希望を秘めて維新の地
母の恋ふ故郷の訛や冬ぬくし
湖昏れて鴨の群声湧くごとし
病棟の夢点滅す聖樹の灯
黄金の風を集めて銀杏散る
初霜の予感に真夜を目覚めけり
朝日浴ぶ白の気高き姫椿
尼の墓侍女のごとくに姫椿

日比生利子
永尾喜美江
建部三由紀
松岡 萬枝
香月 富子
長副美恵子
今井三千代
迫田 昌子
小川 雪
花石かほる

方城句会

池田一步選

緊張も写真に納め七五三
手庇の中にきらめき磯千鳥
錦秋や博物館の障壁画
小春日や天領日田は人の波
雑炊を炊いて留守居の昼餉かな
四季流れ自転の早き師走かな
すれ違ふ裾美しき小夜時雨
就中一際檻の紅葉かな
英はじく音の終日小春かな
舞い納め見れば昔を思ひ出す

尾崎 和子
野村 鈴子
白石 凡子
桑野 昌宜
永末 公恵
杉 フジエ
藤井耿之介
松本美根弥
渡辺 一枝
倉石嘉代子

税

源移譲に伴う特別措置で

住民税のしくみが変わりました

市区町村への申告により

住民税が減額されます

対象となる人は

申告を
お忘れなく!

住

民税の損害保険料控除が

地震保険料控除に

変わります

ご注意ください!

申告が
必要です!

所得税から住宅ローン
控除額を引ききれ
なかった人

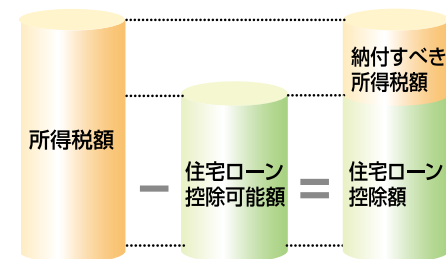
申告期限

平成20年
3月17日
まで

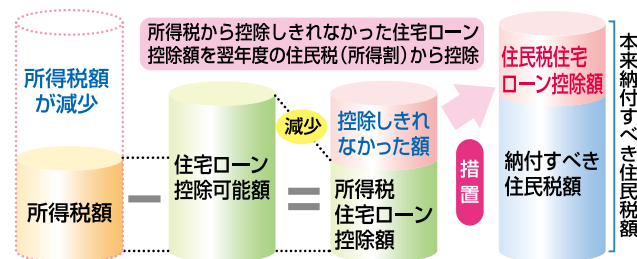
控除しきれなかった分は
住民税(所得割)から控除されます。

住宅ローン控除は、今年までは所得税のみに適用される控除でしたが、税源移譲によって所得税額が減った結果、住宅ローン控除限度額を所得税からだけでは控除しきれなくなる場合があります。そこで、税源移譲前後の税負担が変わらないようにするため、所得税で控除しきれない住宅ローン控除額を住民税から控除する措置が設けられました。平成11年から18年末までに入居した人が対象で、平成20年度から28年度まで適用されます。

税源移譲前



税源移譲後



平成20年以降、住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、
毎年申告が必要となります。

平成19年分の所得税から控除しきれない額が発生した場合、**平成20年1月1日現在お住まいの市区町村へ**「市町村民税道府県民税 住宅借入金等特別税額控除申告書」を、**平成20年3月17日までに**提出してください。

住民税の住宅ローン控除の適用を受ける人	住宅借入金等特別税額控除申告書の提出方法
年末調整をした人(所得税の確定申告をしない人)	源泉徴収票を添付して役場税務課へ提出
所得税の確定申告をする人	所得税の確定申告書とともに田川税務署へ提出

今年から
変更。

住民税の地震保険料控除が創設されました。

近年多発している地震災害を受け、「地震災害に対する国民の自助努力による個人資産の保全を促進し、地域災害時における将来的な国民負担の軽減を図る」目的で、損害保険料控除が見直され、地震保険料控除が創設されました。

- ▶地震保険料控除の対象となる保険とは、常時居住している家屋、または家財等の資産を保険または共済の目的とするもので、地震や噴火を原因とする火災等によって生じた損害に対して支払われるものをいいます。
- ▶地震保険料控除額は、地震保険料の2分の1に相当する額で、25,000円を限度額としています。また、経過措置として、平成18年12月31日までに結んだ長期の損害保険契約に係る保険料については従来の損害保険料控除が適用され、地震保険料控除との合計が25,000円を限度額としています。

●損害保険料控除
平成19年度課税分まで

◆対象：住宅や家財などの生活資産の損害保険料や身体の傷害に関する損害保険料

控除内容	控除限度額
長期損害保険(保険期間が10年以上で、かつ、満期返戻金のある契約のもの)	10,000円
短期損害保険(長期損害保険契約に該当する契約以外のもの)	2,000円
長期損害保険と短期損害保険がある場合 長期損害保険料控除額と短期損害保険料控除額の合計	10,000円

●地震保険料控除
平成20年度課税分から

◆対象：住宅や家財などの生活資産の地震保険料

控除内容	控除限度額
地震保険料契約に関する保険料の1/2	25,000円
【経過措置】平成18年12月31日までに締結した長期損害保険契約については従前の損害保険料控除が適用されます。	10,000円
地震保険料と長期損害保険がある場合 地震保険料控除額と長期損害保険料控除額の合計	25,000円

Disease prevention ▶ No.20
ふくちの健康
お悩み相談所



インフルエンザの季節になりましたが、インフルエンザにかかった場合には、タミフルを飲んだほうがよいのでしょうか?



インフルエンザは、高熱とともにひどいせきや鼻水、頭痛、関節・筋肉痛などをおこします。タミフルはインフルエンザウイルスの増殖を抑える効果があるとして、6年前に登場しました。発症後48時間以内に内服すれば、内服しない場合と比較して1～2日は早く熱下がります。

ではタミフルが登場する前はどのようにしていたかというと、解熱剤やせき・鼻水止めを内服し、安静にしてもらっていました。それでよかったわけでは。

つまりタミフルを内服するほうがよい場合というのは、体力がない乳幼児や高齢者、どうしても仕事や学校を長く休めない人などと考えられます。

タミフルで報告されている副作用の1つに、見えないものが見える、急に外に飛び出すなどの「異常行動」がありますが、これらはほとんどが10代です。しかし、タミフルを飲んでいなくても異常行動が起きる場合があります。かかったら発症後48時間以内は目を離さないことが必要です。いずれにせよ、主治医とよく相談して治療法を決定してください。



▶インフルエンザの予防・治療には、乾燥を防ぎ、十分な睡眠をとることが効果的です。

コーナー担当医：方城診療所 牟田広実副所長

健康に関するお悩みにアドバイスします。企画課広報・広聴係まで電話かメールでお気軽にお寄せください。☎ 22-7766 s.kouhou@town.fukuchi.lg.jp



杵を使って、もちつき体験

伊方小学校から寄贈していただいたもち米を使い、12月9日、アンビジャス広場活動の一環として「親子でもちつき」が行われました。参加した80人はつきたてのおもちをほおばり、楽しい時間を過ごしたようでした。



←杵は約2キロ。重いの声も。

☎ 福智町方城児童センター ☎ 22-7403
9:00～18:00 【休館日】毎週四、第3回



自慢料理の“1品持ち寄り”で
ハッピーランチタイム

11月28日の「サロンであそぼう」に参加したお母さんたちが、それぞれ1品、2品…と、そうざいやデザートを持ち寄り、幸せなランチタイムをにぎやかに楽しみました。

外国人ママたちも参加し、それぞれお国自慢の料理を持ち寄ってみんな笑顔で舌つづみしていました。食べることで本当に幸せな気持ちになれて、初対面同士でもおしゃべりを楽しめますね。

子育て支援センターでは毎月、子ども同士、お母さん同士がふれあえる行事を企画しています。子育て中のお母さん、ぜひ友達づくりに来てみませんか?



子育て支援センターの 1月の行事予定 すべて 10:30開始

11日金* 誕生会 17日木* 親子リズムあそび

25日金* サロンであそぼう

※2月は1日金に誕生会と豆まき、7日木にミニ講座「絵本の選び方」を予定しています。

☎ 地域子育て支援センター ☎ 22-2401
【サロン開放】10:00～15:00
【休館日】日、月、火

Child care support

情報ひろば

補聴器相談

福智町役場福祉課福祉係

日時 1月11日 ㊦ 9時～10時
会場 福智町役場 本庁舎
☎ 福智町役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

ほのぼの介護予防教室

福智町方城在宅介護支援センター

日時 1月23日 ㊦ 9時50分～11時15分
場所 福智町方城保健センター
内容 悪質商法の手口とトラブル対処法（被害に遭わないための対処法について）
受講料 無料（どなたでも参加できます）
☎ 福智町方城在宅介護支援センター ☎ 22-6556

森林環境税が始まります

福岡県林政課・税務課



平成20年4月から森林環境税が始まります。森林環境税は、福岡県内の荒廃した森林を再生し、健全な状態で次世代へ引き継ぐために使われます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。税額は次のとおり。
個人 年間500円（約100万円以上の収入がある人約200万人が対象。）
法人 年間1,000円～40,000円（資本金に応じて決定。約10万社が対象）
納付方法 個人の事業所得者などは住民税の納付書により、年間4回に分けて納付。個人の給与所得者は6月～翌年5月までの12回に分けて給与天引き。法人は法人県民税の申告時に納付していただきます。
☎ 福岡県林政課 ☎ 092-643-3540
 福岡県税務課 ☎ 092-643-3063

福岡県巡回交通事故相談

福岡県交通事故相談所

交通事故でお困りの人はお気軽にご相談ください。弁護士による相談も無料です。
日時 1月21日 ㊦ 10時～16時（受付は15時まで・秘密厳守）
会場 田川市役所（市民課）☎ 44-2000
☎ 県交通事故相談所 ☎ 092-622-0403

心配ごと相談

福智町社会福祉協議会

1月19日 ㊦は、司法書士による特別相談を実施します。相談料は無料です。
①日時 1月5日 ㊦ 10時～15時
会場 赤池コスモス保健センター
②日時 1月12日 ㊦ 10時～15時
会場 方城福祉会館
③日時 1月19日 ㊦ 10時～15時
会場 金田社会福祉センター
☎ 福智町社会福祉協議会 ☎ 22-6631

田川地区消防本部からのお知らせ

田川地区消防本部

【住宅用火災警報器の設置義務】
 消防法の一部改正に伴い、平成18年6月から、新築の個人住宅と新築の共同住宅（アパート）にも、火災警報器の設置が義務づけられています。既存住宅についても、平成21年5月31日までの間に設置しなければなりません。この火災警報器は火災をいち早く感知して知らせるもので、あなたの家族の命を守るために大変有効です。
【悪質訪問販売にご注意を】
 「住宅用火災警報器」や「消化器」を高額な費用で売り付ける悪質な訪問販売が全国的に発生しています。特にお年寄りのお住まいは、十分に注意してください。

【暖房器具の点検を】
 暖房器具による火災が多発しています。安全のための点検を行ってください。
☎ 田川地区消防本部予防課 ☎ 44-6256

母子寡婦福祉会生け花教室

福智町母子寡婦福祉会



福智町母子寡婦福祉会主催の生け花教室が11月28日に行われ、14人が参加しました。太田敦子先生を招き、1人1点ずつ作品を完成させました。母子寡婦福祉会では、今後もこのように幅広く活動していく仲間を募集しています。興味を持たれた人はぜひ、お気軽に電話ください。
☎ 福智町母子寡婦福祉会 泉保子会長 ☎ 22-0830

男性料理教室のご案内

コスモス保健センター



自立のためにはまず料理から。栄養や健康のことも考えながら、食生活改善推進員と一緒に、楽しく料理を学ぶ「男性料理教室」を赤池、金田、方城の3会場で開催します。重複参加はできません。参加費は無料です。
▶コスモス保健センター、金田保健センター：① 2月4日 ㊦、② 2月12日 ㊦、③ 2月18日 ㊦、④ 2月25日 ㊦
▶方城保健センター：① 2月2日 ㊦、② 2月9日 ㊦、③ 2月16日 ㊦、④ 2月23日 ㊦
時間 9時30分～12時
内容 1回目：魚料理、2回目：肉料理
 3回目：焼き物、4回目：豆腐料理
持ってくるもの エプロン、三角巾、米1合
申込期限 1月25日 ㊦
申し込み 電話でコスモス保健センターまで
☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

あすばる出前講座 in ふくち

ゆいネットワークふくち

福岡県人権擁護委員連合会事務局長などを務める北村紀代子さんを講師に招き「男女共同参画と女性の人権」をテーマに、講演を行います。手話通訳、託児あり。
日時 1月19日 ㊦ 13時30分～
場所 中央公民館
☎ ゆいネットワークふくち（香月美津子）☎ 22-0691
☎ 福智町役場企画課企画係 ☎ 22-7766

児童虐待防止講演会

福岡県田川児童相談所

日時 1月26日 ㊦ 13時30分～16時
場所 福岡県立大学 大講義室
内容 ①児童自立支援サークル発表「金龍いまがわ太鼓」
 ②児童虐待防止講演会「虐待を受けた子どもへの理解と対応」
参加費 無料（託児室あり）
☎ 田川児童相談所総務課 ☎ 42-0499

産業別最低賃金の改正

福岡労働局労働基準部

平成19年12月10日付けで、福岡県の産業別最低賃金（時給）が改正されました。なお、次に該当しない業種は663円です。
百貨店、総合スーパー→728円 電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業→754円 自動車（新車）小売業→769円 輸送用機械器具製造業→772円 製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業→784円
 「各種商品小売業」には一部例外があります。
☎ 福岡労働局労働基準部賃金課 ☎ 092-411-4578

法定調書の提出はお早めに！

国税局・税務署

給料、退職手当、報酬、不動産の使用料などの支払者は、支払先の住所、氏名、支払金額などを記載した法定調書を税務署に提出することになっています。平成19年度分の提出期限は、1月31日 ㊦です。
 ※法定調書の用紙は税務署窓口でお受け取りください。国税庁ホームページ「申告・納税手続→税務手続の案内（税目別一覧）→その他（法定調書関係）」から印刷もできます。
☎ 田川税務署個人課税部門 ☎ 44-0430

磯釣り研究会会員随時募集

方城磯釣り研究会



方城磯釣り研究会の秋季釣大会（メジナ「クロ」の一匹長寸）が10月20日・21日に大分深島一帯で開催されました。ダイワ精工が開催している「釣り場クリーンナップ！シンククリーン活動」に参加し、納竿を1時間早め、各自が上礁した磯の清掃活動を実施しました。大会結果は次のとおりです。
優勝 長野敏夫：クロ 47cm
二位 田中秀晃：クロ 40cm
他魚の部 尾崎達也：イシダイ 52cm
 ※魚拓にし、福智町文化祭で展示しました。なお方城磯釣り研究会では、興味のある人を広く募集しています。ぜひご連絡ください。
☎ 中原純二会長 ☎ 22-0913

田川税務署からのお知らせ

田川税務署個人課税部門

平成19年度分の、確定申告に関する税務署窓口での相談および申告書の受付期間は次のとおりです。
 ※還付申告は1月から受け付けています。
所得税▶ 2月18日 ㊦～3月17日 ㊦
消費税、地方消費税▶ 3月31日 ㊦まで
贈与税▶ 2月1日 ㊦～3月17日 ㊦
 申告書は自分で作成し、お早めの提出をお願いします。なお国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」では、画面に基づき収入金額などの必要項目を入力することによって、申告書が簡単に作成できます。作成した申告書はそのまま税務署に提出できますので、ぜひご利用ください。
【納税期限のお知らせ】

所得税 3月17日 ㊦まで
消費税及び地方消費税（個人事業者） 3月31日 ㊦まで
贈与税 3月17日 ㊦まで
 ※「振替納税」をご利用の人は、所得税は4月22日 ㊦、消費税および地方消費税（個人事業者）は4月24日 ㊦が振替日です。
☎ 田川税務署個人課税部門 ☎ 44-0430

田川交通安全協会からのお知らせ

田川交通安全協会

田川交通安全協会 金田・赤池・方城支部からのお知らせです。新年を迎え、飲酒の機会が多いことと思いますが、ハンドルキーパー運動を実施し、「飲んだら乗らない!」「乗るなら飲まない!」「乗る人には飲ませない!」の「3ない運動」を心がけてください。一人ひとりの安全運転と、飲酒運転撲滅へのご協力をよろしくお願いします。
 また、田川交通安全協会の加入にも、ご協力をお願いします。
☎ 田川交通安全協会 ☎ 42-2476


セクハラに関しての集中相談会

福岡県筑豊労働福祉事務所

最近特に増加している「職場のいじめ、セクシュアルハラスメント」の集中相談会を開催します。ひとりで悩まず、ご相談ください。相談無料。秘密は厳守します。
日時 1月21日 ㊦～23日 ㊦ 9時～17時15分(23日は20時まで)
場所 福岡県筑豊労働福祉事務所（飯塚市立岩・飯塚総合庁舎内）
☎ 福岡県筑豊労働福祉事務所 ☎ 0948-22-1149

現役中学校教諭が熱弁

市場7区公民館子育て講話

鞍手南中学校の教師である伊藤克広先生を講師に、12月1日、市場7区公民館で子育て講話が行われました。子どもを健全に育てるためのポイントなどが具体的に分かりやすく語られ、内容の充実した講演会となりました。

 ↑60人の視線を集めた伊藤先生の熱い講演。

簡保会が社協に寄付

赤い羽根共同募金

簡易保険金田八B旅行会（手島秋信会長・会員約40人）が、期間満了により解散。12月10日に、残金の25万円を地域に役立てるため、社会福祉協議会赤い羽根募金に寄付しました。ありがとうございました。

 ↑手島会長から浦田町長に手渡された。

普段の様子と成果を発表

弁城っ子発表会

弁城小の全校児童が、日ごろ取り組んでいる活動の様子を保護者に見てもらう「弁城っ子発表会」が12月2日に行われました。いくつかの長い詩を暗記して朗読した児童の声は、体育館と保護者の心に響いたようです。



↑みんな徐々に成果をあげている5分間走。

Event

パノラマたがわ（田川市郡のイベント情報）

【田川市】手をつなぐつどい

1月19日 田 14時～16時（田川市民会館）
参加費：200円 ※高校生までは無料
内容：啓発紙芝居、人権コンサートなど

☎ 田川市手をつなぐ会ふきのとう

☎ 44-0394（牛島）、☎ 45-3690（鍋山）

世界遺産田川シンポジウム

2月3日 回 13時～（福岡県立大学講堂）
テーマ：日本の近代化と筑豊炭田－伊田竪坑櫓、
第一・第二煙突の原風景と未来－

※2月2日 田、3日 回は、石炭歴史博物館の
無料開放と竪坑櫓のライトアップを行います。

☎ 石炭・歴史博物館 ☎ 44-5745

Tax

おさめて安心（1月の税納期限）

■ 国民健康保険税 ―7期 1月31日 困 が納期限です。

Population

ひとのうごき（福智町の人口）

■ 人口：26,167人（前月比－15人・前年比－118人）
男性：12,414人／女性：13,753人
（転入53人・転出58人・出生13人・死亡23人）

■ 世帯：11,130世帯（前月比＋3世帯）
※ 平成19年11月末現在（住民基本台帳人口）

お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心より
お祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長

※ 弔電はひかえさせていただいています。



▶ 久しぶりに登った福智の山頂は、登った疲れも忘れるほど碧い空が広がっていました。眼下には日差しにきらめく彦山川と小さく見える家々。町を見守る福智山にとって自分は針の穴のような小さな存在だと感じました。夢は大きく志は高く… 2008年が福智の子ども達にとって、山頂に吹く蒼い風のような清々しい年でありますように。（長野）
▶ 藤本悠介力士を取材しました。厳しい勝負の世界に身を置く力士ですが、いつも笑顔を絶やさないその姿に、いつも感心させられます。自分も編集や取材、その他いろいろなことで、へこんでしまうようなことがたまにはあります。でもそんなときこそ、藤本力士のようなすてきな笑顔でたくさんの人に接していきたいと思います。（昌太郎）
▶ 編集が終わった深夜。役場を出て車に向かうあいだに、必ず空を見上げる。わたしは夜外に出ると、いつもまず星を見ているということに最近気がついた。子どものころ、天体好きな父に、よく星の名前や星座の位置を教えてもらっていた記憶がよみがえる。冬の澄んだ空気に浮かぶこの輝きを、何世代も先まで伝えていきたいと思った。（日吉）



1月16日から2月15日までの保健事業日程

1月16日 ㊦ 【4～5か月児健診】

4～5か月児を対象（個人通知します）
会場：コスモス保健センター / 受付：13:00～14:00

1月17日 ㊦ 【健康相談】

健診結果や介護など相談希望者を対象
会場：方城保健センター / 受付：9:30～11:30

1月21日 ㊦ 【健康相談】

健診結果や介護など相談希望者を対象
会場：金田保健センター / 受付：13:30～15:30

1月22日 ㊦ 【ポリオ（小児マヒ）予防接種】

3～18か月児を対象（7歳5か月まで接種可）
会場：方城保健センター / 受付：13:20～14:20

1月25日 ㊦ 【もぐもぐ教室（要予約）】

4～10か月児を対象にした離乳食教室
会場：コスモス保健センター / 受付：10:00～12:00

1月30日 ㊦ 【1歳6か月児健診】

1歳6か月児を対象（個人通知します）
会場：コスモス保健センター / 受付：13:00～14:00

2月8日 ㊦ 【健康相談】

健診結果や介護など相談希望者を対象
会場：コスモス保健センター / 受付：13:30～15:30

2月13日 ㊦ 【乳幼児相談】

2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
会場：コスモス保健センター / 受付：10:00～11:00

2月13日 ㊦ 【3歳児健診】

3歳児を対象（個人通知します）
会場：コスモス保健センター / 受付：13:00～14:00

2月14日 ㊦ 【健康相談】

健診結果や介護など相談希望者を対象
会場：方城保健センター / 受付：9:30～11:30

「よちよち教室」「こぐま教室」を1月10日㊦に行います。
年間予定表で2月7日㊦に予定していた「よちよち教室」
「こぐま教室」は、3月6日㊦に変更となります。

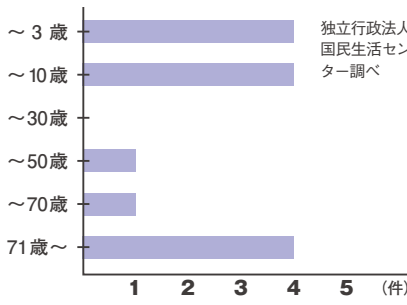
☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

コスモス健診センターの施設健診申し込み受付中！

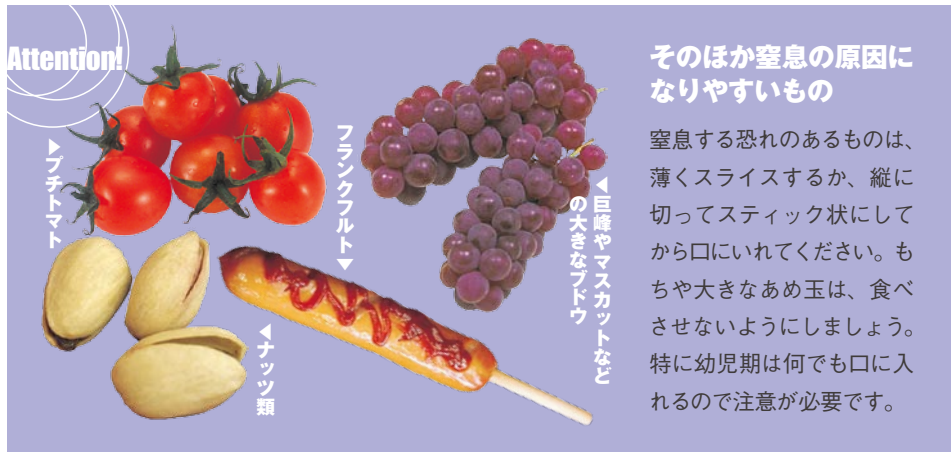
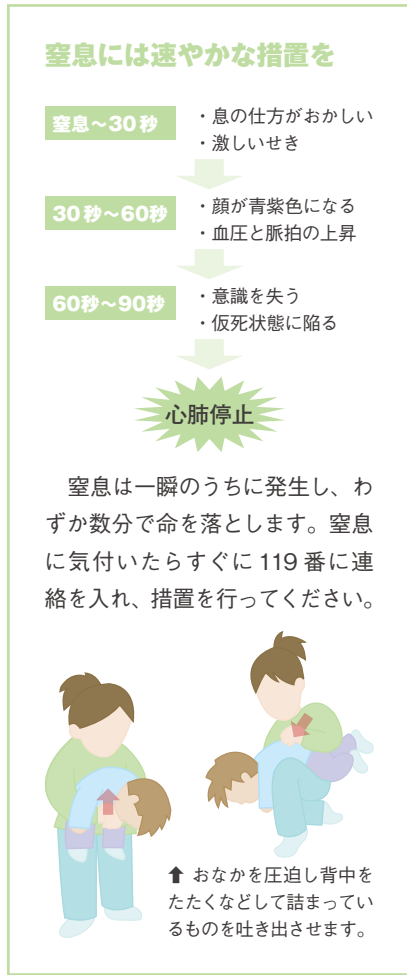
健診日：2月までの ㊦・㊦・㊦（祝日を除く）第3㊦
受診希望日の2週間前までに、コスモス健診センター（☎ 28-5512）まで電話または広報ふくち4月号掲載ののがきでお申し込みください。詳細は、広報ふくち8月号をご覧ください。



1995年以降の死亡事故発生件数



↑ 商品が普及した1995年ごろから、こんにやく入りゼリーによる窒息事故が多発しています。そのうち死亡事故は、国民生活センターが把握しているものだけで14件。実際はもっと多いと考えられます。



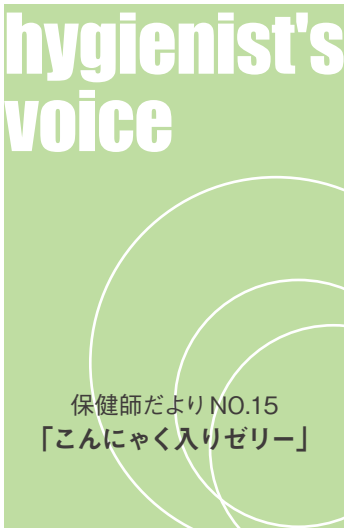
子どもや高齢者が、ミニカップタイプのこんにやく入りゼリーを吸い込む際、のに詰まらせて窒息する事故が頻発しています。これにより、こんにやく入りゼリーが子どもや高齢者には不適であることが一目でわかるような「警告」を表示することになりました。平成20年1月末までに、すべてのこんにやく入りゼリーのパッケージが変わります。「こんにやく入りゼリーである

こと」「子どもや高齢者は食べへてはいけないこと」を警告する統一マーク（↓）を袋の表面に表示。袋の裏面にも「のどに詰まるおそれがあるため、子どもや高齢者は食べてはいけないこと」「万が一のどに詰まった場合は、ひざの上にくいぶせにして背中をたたか、にぎりこぶしをみぞおちに当てて押し上げ、吐き出させること」「子どもの手の届かないところに保管すること」といった注意書きが表示されます。

そのほかにもパッケージの絵柄を子ども向けにしないことや、お菓子売り場のそばには置かないように配慮するなどの対策がとられるようになります。

EU（欧州連合）では、「ゼリー菓子にこんにやくを使用することを禁止する」という措置が2003年にすでに取られています。アメリカでも、FDA（米国食品・医薬品局）がこんにやくゼリーの危険性について警告し、商品を回収しています。

またのどに詰まらせる事故は、10代や40代の人にも起こっているため、子どもや高齢者でなくても十分注意が必要です。



子どもやお年寄りには食べ物に要注意！

身近にひそむ「窒息」の危険

弾力性のあるこんにやく入りゼリーをのどに詰まらせ、子どもや高齢者が窒息する事故が頻繁に起きています。まさかこんなものが、と思うようなものにも命の危険があるということを、わたしたちは十分に認識しておく必要があります。

要望によりホームページ上では非掲載としています。

町長日誌

▼JR山手線原宿駅で下車。右手に代々木公園を見ながら、紅葉した木々の間を通り抜

ると、指呼の間にNHKホールがある。そのNHKホールを会場に、昨年11月28日、全国町村長大会が開催された▼平成の大合併により、町村数こそ大幅に減少したが、参加している町村長はみんな、地域振興や地域再生への熱い思いを会場に持ち込んでいた。加えて、福田内閣総理大臣や河野衆議院議長、江田参議院議長の臨席もあり、会場全体の高揚感に弾みをつけることになった▼また、3人の町長が、それぞれの町政運営を踏まえた意見発表を行い、出席していた国会議員にも、地方自治体の窮状が、ある程度わかったのではないかと思う。構造改革や三位一体の改革が、地域の衰退を招き、地域間格差を更に拡大させたのは疑いようがない。豊かな住民生活と個性溢れる地域社会を実現するためには、確固たる財政基盤が不可欠となる。しかし、自主財源に乏しい町村にとつて、財政的自立を図るということは、至難の業である▼とは言え、絶え間ない行財政改革を進めつつ、新たな発想と地域特性や資源を活かした施策の展開により、自主財源の掘り起こしに努めることが、行政に課せられた喫緊の課題だと認識している▼大会に参加した町村長も同様だと思いが、不断の決意と揺るぎない信念のもとに、まちづくりに全力を傾注しなければならぬと、改めてその意を強くした。

浦田 弘二